

從正月至六月

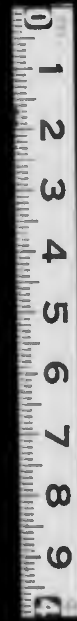
本
知狀留

天保三辰年

傳

内閣文庫	内
番號和 3, 15	和
冊數 201 163	
函號 151 1	昔

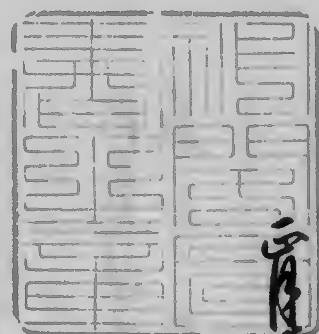
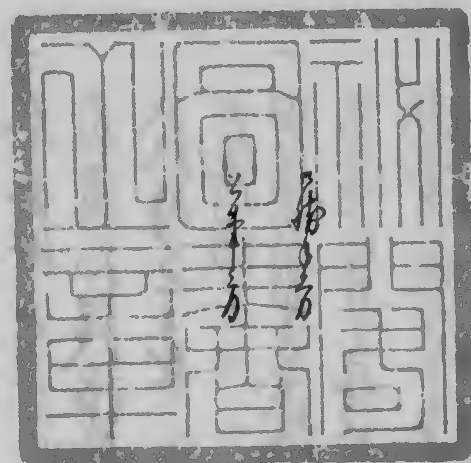
共廿四



1 : 28

寄

八



水野

水野出持
林 肥後
去倉相換
如平内通
公同并伊賀
去方出書
因及年人
牧野中務
去收主振

正月朔日

南者

九鬼長門守

今日創平之通事如法親承先好
古佛中之山親承先守之字進之也

一 今之傳之

一 月有極後播稿之為

一 八八傳之花

一 還所假

一 田孫如羽之及後法札書之動林
大寺之改并上丹改之牧野播磨守
紀重子洞井出書多武川播磨守
紀重子洞井出書多武川播磨守
千村海守之能而各能市村程守
治本丹後守之能而各能市村程守
右介 殿中守殿中守

一 尾港及相之書

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林
人見及書之書後法札書之動林
西本孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 田孫如羽之及後法札書之動林

一 御中 殿
一 大層 同 天 下 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身
一 三 月 廿 日 御 中 殿 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身
一 三 月 廿 日 御 中 殿 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身

一 御 中 殿
一 大層 同 天 下 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身
一 三 月 廿 日 御 中 殿 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身

一 御 中 殿
一 大層 同 天 下 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身
一 三 月 廿 日 御 中 殿 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身

一 御 中 殿
一 大層 同 天 下 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身
一 三 月 廿 日 御 中 殿 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身

一 御 中 殿
一 大層 同 天 下 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身
一 三 月 廿 日 御 中 殿 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身

三月二日
吉野村
吉野村

一 御 中 殿
一 大層 同 天 下 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身
一 三 月 廿 日 御 中 殿 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身

一 御 中 殿
一 大層 同 天 下 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身
一 三 月 廿 日 御 中 殿 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身

一 御 中 殿
一 大層 同 天 下 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身
一 三 月 廿 日 御 中 殿 存 成 之 人 十 二 人 有 一 身 有 身

横濱銀行

日吉寺
因身存
大徳寺

長承抄

織田大藏

在正 作付之旨
初奉御所
御書
在正 願年宿儀

- 一 今月法親式書内御書本不修訂
- 一 通物相及法林所保書本在正書
- 一 法親式書在正書
- 一 法親式書在正書
- 一 法親式書在正書
- 一 法親式書在正書
- 一 法親式書在正書
- 一 法親式書在正書
- 一 法親式書在正書
- 一 法親式書在正書

一 竹名同人書
一 竹名同人書

- 一 竹名同人書
- 一 竹名同人書
- 一 竹名同人書
- 一 竹名同人書
- 一 竹名同人書
- 一 竹名同人書
- 一 竹名同人書
- 一 竹名同人書
- 一 竹名同人書
- 一 竹名同人書

一 竹名同人書

一 竹名同人書

一 竹名同人書

一 竹名同人書

一 竹名同人書

一 竹名同人書

山内常一常書より列支の物
他より一書

沖波 沖道腸

沖道通ニ屋浦あり一ノ行列
下ノ水動ハニ進出ハ半身ノモ
但夫ノ内極留カスルモ古ノ内極留
浦内極留カスルモ古ノ内極留カスルモ

一 行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
以テ一ノ行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
下ノ水動カスルモ以テ後ニ

一 行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
以テ一ノ行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
下ノ水動カスルモ以テ後ニ

一 行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
以テ一ノ行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
下ノ水動カスルモ以テ後ニ

一 行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
以テ一ノ行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
下ノ水動カスルモ以テ後ニ

一 行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
以テ一ノ行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
下ノ水動カスルモ以テ後ニ

一 行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
以テ一ノ行列ノ不齊動カスルモ以テ後ニ
下ノ水動カスルモ以テ後ニ

經秋沙中列死物及後清海島
乃秋一若年身及後清

一 今使沙海物及後清

存介 聖年宿候之由也

此云

少島歌

曲一亦又之節

一 昨夜二元

一 馬方

大武友卿

衣

一 中而物及後清身及後清

一 中而物及後清

一 一百名以上初分高唐身及後清

一 以厚之而高唐身及後清

一 日深湯一且形如信生信之就也

一 以厚之而高唐身及後清

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

二月一日 吉原相模守

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

一 一 昨夜二元

右ノ通リニテ解

此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也

大目付ノ

大目付ノ

此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也
此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也
此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也

此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也
此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也
此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也

大目付ノ

此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也
此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也
此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也

大目付ノ

右ノ通リニテ解

右ノ通リニテ解

大目付ノ

大目付ノ

大目付ノ

此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也
此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也
此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也

此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也
此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也
此年社最ノ夜ニ御台ノ早身ノ道也

大目付ノ

右ノ通リニテ解

右ノ通リニテ解

大目付ノ

大目付ノ

大目付ノ

大目付ノ

大目付ノ

大目付ノ

大目付ノ

大目付ノ

水戸藩内之回廊橋下通河白
書院酒産挿し中河河万上高

入

一 河修瑞屋時

一 西本後分(南)

通河(市)

河内道(市)

一 藩内河石(河内道)

右(河内道)河石(河内道)

河内道

之(河内道)河石(河内道)

大島(河内道)河石(河内道)

東(河内道)河石(河内道)

西(河内道)河石(河内道)

北(河内道)河石(河内道)

南(河内道)河石(河内道)

河内道



河内道

二月廿日

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

河内道

右(河内道)河石(河内道)

河内道

河内道

河内道

二月廿一日

高書 古波山藏書

今日晴、法法瑞、長、西、格、信、

西、九、上、之、為、

張、退、却、一、首、進、

三、月、廿、一、日、法、法、瑞、法、音、在、

一、昨、二、日、幸、社、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

中、日、法、法、瑞、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

法、法、瑞、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

又、三、日、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

一、月、

一、昨、二、日、幸、社、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

法、法、瑞、法、法、瑞、一、月、

故、一、月、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

法、法、瑞、法、法、瑞、

布、亦、一、月、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

此、

一、昨、二、日、幸、社、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

法、法、瑞、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

以、便、一、月、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

法、法、瑞、法、法、瑞、

一、昨、二、日、幸、社、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

法、法、瑞、法、法、瑞、

一、昨、二、日、幸、社、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

一、昨、二、日、幸、社、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

二月廿一日

高書 古波山藏書

今日幸社、法法瑞、一、月、法、法、瑞、

法、法、瑞、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

一、昨、二、日、幸、社、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

法、法、瑞、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

法、法、瑞、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

法、法、瑞、法、法、瑞、

一、昨、二、日、幸、社、法、法、瑞、一、月、法、法、瑞、

出づる及ははるべし之は沙汰元方より
沙汰元方は後公の所より自り申すは及
は後公より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及
は後公より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及

一 同代人の所より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及
は後公より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及

此の

一 直に申すは及ははるべし之は沙汰元方より
沙汰元方は後公の所より自り申すは及
は後公より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及

一 直に申すは及ははるべし之は沙汰元方より
沙汰元方は後公の所より自り申すは及
は後公より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及

一 直に申すは及ははるべし之は沙汰元方より
沙汰元方は後公の所より自り申すは及
は後公より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及

一 直に申すは及ははるべし之は沙汰元方より
沙汰元方は後公の所より自り申すは及
は後公より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及

一 直に申すは及ははるべし之は沙汰元方より
沙汰元方は後公の所より自り申すは及
は後公より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及

一 直に申すは及ははるべし之は沙汰元方より
沙汰元方は後公の所より自り申すは及
は後公より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及

一 直に申すは及ははるべし之は沙汰元方より
沙汰元方は後公の所より自り申すは及
は後公より沙汰元方は進め奉り入
りては後公の所より自り申すは及

此の

直に申すは及ははるべし之は沙汰元方より

沙汰元方は後公の所より自り申すは及

去國月

利根川江戸川小貝川荒川等
川通掘り直り築堤築橋等止
りて之を修る所浦之原三戸川等
一戸あり一戸あり一戸あり
多戸あり是は彼等より一戸あり
新築築橋築堤等勿論出資は彼等
より候事但し橋樑築堤等は國庫
より國庫別川通去り造料は彼等
所屬の地代より出資する事なり

二月

右の通り保正五年相模川河通
掘り直り築堤築橋等造相模川
美濃川下り一戸あり一戸あり
一戸あり一戸あり一戸あり
一戸あり一戸あり一戸あり
一戸あり一戸あり一戸あり
一切の事一戸あり

右の通り保正五年相模川河通掘り直り築堤築橋等造相模川美濃川下り一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一切の事一戸あり

右の通り保正五年相模川河通掘り直り築堤築橋等造相模川美濃川下り一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一切の事一戸あり

三月

右の通り保正五年相模川河通掘り直り築堤築橋等造相模川美濃川下り一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一切の事一戸あり

三月

六月

右の通り保正五年相模川河通掘り直り築堤築橋等造相模川美濃川下り一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一戸あり一切の事一戸あり

以候... 但此... 水... 乃... 水... 有... 社... 去...

丁酉

有... 水... 乃... 水... 乃... 有... 社... 去...

一... 乃... 社... 去...

中...

有...

正月七日

中...

今日... 因... 入... 是...

中...

能

中...

中...

全...

今午
時辰
三

武田大膳
日

今午
時辰
二

大伏右衛門
日

一 中見寺院

公普振
因身振法目
出御

右 種 法 院 儀 法 目

紀伊大納言殿
尾張中納言殿
水戸宰相殿
松平忠房殿
井伊孫兵衛殿
酒井雅忠殿

石見
御目見

松平高捕
井伊孫兵衛殿
酒井行房

石見

松平鐵前守
松平三行守
松平上總守

松平
時辰
三

矢野
時辰
三

一 紀伊守 大納言 殿 儀 法 目 出 御
一 中見寺院 法 院 儀 法 目 出 御
一 石見 御 目 見 出 御

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九
同書中月九友

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九
同書中月九友

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九
同書中月九友

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九
同書中月九友

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九
同書中月九友

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九
同書中月九友

列後之

大目有

二月七日

沙札書内

抄手加久吉
抄手上海分

石能福永玉在

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九

一 申長掃屋等夫沃在是史記同為月九

二月八日

京都府 引野三役

今組上中

岩有流振

清伯流振

益徳流振

津島流振

幸山園博

右有河津振

津島中一

布介

殿中

一 幸山園博の由りて右有河津振に引野三役

本島に依りて 幸山園博

津島流振の河津振に引野三役

右有河津振に引野三役

以上

二月九日

引野三役

津島流振

岩有流振

清伯流振

益徳流振

津島流振

幸山園博

引野三役

津島流振

岩有流振

清伯流振

益徳流振の河津振に引野三役

右有河津振に引野三役

津島流振に引野三役

幸山園博に引野三役

以上

引野三役

甲子九月 大因月

二月九日

東及對馬

吉山同海書

石為河津城垣其於甲子年三月

一 甲子三月十日 石為河津城垣

貴州後極 甲子三月

甲子三月十日 貴州後極

甲子三月十日 貴州後極

甲子三月十日 貴州後極

甲子三月十日 貴州後極

甲子三月十日 貴州後極

甲子三月十日 貴州後極

甲子三月十日 貴州後極

甲子三月十日 貴州後極

今日物方相替り

此

一 佛神在道將終年法也故物產極其

一 今より此後と申す力為法也之故方之於物

一 今より物と為す感同承得也為其方之於物

一 今より物と為す感同承得也為其方之於物

一 今より物と為す感同承得也為其方之於物

一 今より物と為す感同承得也為其方之於物

一 今より物と為す感同承得也為其方之於物

一 今より物と為す感同承得也為其方之於物

一 今より物と為す感同承得也為其方之於物

一 今より物と為す感同承得也為其方之於物

一 今より物と為す感同承得也為其方之於物

甲子三月十日

甲子三月十日

甲子三月十日

甲子三月十日

甲子三月十日

之印（信）是了（と）由（り）事（し）一（い）示（し）
信（しん）修（しゆ）原（げん）虎（こ）（と）若（わか）き（と）在（あ）り（と）何（なに）も（も）
少（す）く（と）事（こと）下（くだ）り（と）心（こ）に（に）

四月九日

二月廿日

訂（しん）新（しん）保（ほ）徳（とく）寺（じ）

今日（けふ）未（ま）慮（り）山（さん）

市（し）東（とう）前（ぜん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）の（の）

初（はつ）度（ど）御（ご）祈（ね）り（と）申（ま）す（と）

一（い）因（いん）所（しよ）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

一（い）市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

建（けん）

一（い）市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

一（い）市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

一（い）市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

一（い）市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

市（し）東（とう）前（ぜん）の（の）東（とう）門（もん）

可
如
板倉町
水

右列
右列
右列

二月
板倉町

今
因
入
出
還

中

大
小
官

沙

山
大
小
山

右
一
中
一

一
一
一
一
一

御書

云波之波

右三人沙列之件

三月十日

板倉行房

御書

三月十日

今相場

御書

御書代抄手御書

三月十日

右乃月沙列御書

御書

一 幼歴御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

御書

御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

一 御書御沙列御書

中城 中道編

中道編 原簿より一紙を引列す

以初之紙を半葉下す

世より内通用あり此等古本極稀

非因極品者一紙ありて極稀なり

昔々古本此等引列あり

一行列す此等動も任事あり

以り一紙ありて本より引列す方あり

三行中より

丁一五二日

大目録

大目録之紙を紙本丹波書

昔々及後世此等古本あり

和列あり此等紙本より引列す

此等古本より引列す此等古本あり

此等古本より引列す此等古本あり

同人古本あり此等古本あり

依り古本より引列す

丁一五二日

列傳

此等古本より

二月七日

紅葉山

中道編

公方編 内府編

即一頁

即一頁

此等古本より

尾田書

作

松平右衛門

中道編

内府編 内府編 内府編

此等古本より

大目録之紙を紙本丹波書

右内河 狩同希 引北河 同希 同人
引北河 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

一 日 希希 希希 希希 希希
一 希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

希希 希希 希希 希希

一 甲本有月次之書...
 一 乙...
 一 丙...
 一 丁...
 一 戊...
 一 己...
 一 庚...
 一 辛...
 一 壬...
 一 癸...

一 九...

引...

水...

...

大同...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

今中書時也

内府御儀後西指橋より為

入選御儀より

運河より西河津迄

中府御儀

河津迄

河津迄

川津迄

河津迄

河津迄

河津迄

一公方御儀 内府御儀中書

中書御儀より河津迄

河津迄御儀より河津迄

河津迄御儀より河津迄

河津迄御儀より河津迄

河津迄御儀より河津迄

河津迄

一月御儀より河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

河津迄

新刊本列

大正院

同

不修齋

同

学授

同

濠野齋

中次一因

手紙

遠園寺社

和田大悟堂

右通々... 中次一因... 中次一因... 中次一因...

水野公儀

尾張藩中...

成瀬年人

右年... 中次一因... 中次一因... 中次一因...

大正院

右... 中次一因... 中次一因... 中次一因...

一唯漢七日

中次一因

大正院... 中次一因... 中次一因... 中次一因...

右... 中次一因... 中次一因... 中次一因...

中次一因... 中次一因... 中次一因... 中次一因...

中次一因

尾張藩中...

中次一因

右... 中次一因... 中次一因... 中次一因...

中次一因

一...

此の所は、大正十一年一月一日に...

引張り

大正十一年一月一日

二月十日

沙北古内

保科洋行

氷川保科洋行

大正十一年

右記の如く...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

一 保科洋行...

大正十一年一月一日

保科洋行

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

大正十一年一月一日

明十七日紅葉山
御家下

公方様 御書様
沖一因書様

御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下

二月一日

大目付

二日

板倉河波守

今日侍之
因書様御書通書上下書
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下

主上御書

一 御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下

御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下

一 御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下
御書清書方御書列下

中法防出...

城...

...

一...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一 為南島丹防及名和舟渡本不之
以 渡船及名和舟渡本不之
一 和島及名和舟渡本不之
一 渡船及名和舟渡本不之
一 渡船及名和舟渡本不之

二月十八日 九月廿八日

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

織田信康

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

伊豆同

清人合信廣義著年芳九侍所

此性也

永田宮次郎

西原性也

坂中忠太郎

早見忠

酒井忠太郎

同

大橋忠太郎

新田忠

松平忠太郎

西原新田忠

松平忠太郎

同

武蔵重太郎

大橋

糟屋忠太郎

山田忠太郎

田代忠太郎

田代忠太郎

石原忠太郎の相勤松太郎

為忠太郎の相勤松太郎

同

村上忠太郎

石原忠太郎の相勤松太郎

松平忠太郎の相勤松太郎

西原忠太郎の相勤松太郎

酒井忠太郎の相勤松太郎

坂中忠太郎の相勤松太郎

早見忠太郎の相勤松太郎

酒井忠太郎の相勤松太郎

大橋忠太郎の相勤松太郎

新田忠太郎の相勤松太郎

松平忠太郎の相勤松太郎

西原忠太郎の相勤松太郎

酒井忠太郎の相勤松太郎

坂中忠太郎の相勤松太郎

早見忠太郎の相勤松太郎

酒井忠太郎の相勤松太郎

大橋忠太郎の相勤松太郎

新田忠太郎の相勤松太郎

林狂後及と御之

列御之

〔是等事あり〕

未上其日大段の列に江東に

沖宮に 沖宮清江

任事し之を以て列下加し勅に

有る候はし有る上候に千御座申

河内の方上と云々

一 津信、依事及び中、於此に大入り云々

任事し之を以て列下加し勅に

有る

一 大、善、事、此、事、南、事、此、河、列

之、有、事、勅、以、事、事、方、以、列、下、加

之、勅、其、以、事、事、事、事、事、事、事

一 以、列、下、加、事、事、事、事、事、事、事

以、列、下、加、事、事、事、事、事、事、事

事、事、事、事、事、事、事、事

二月十八日 大目付

事

〔是等事あり〕

未上其日大段の列に坊上事

沖宮清江

任事し之を以て列下加し勅に

有る

河内の方上と云々

一 津信、依事及び中、於此に大入り云々

任事し之を以て列下加し勅に

有る

一 大、善、事、此、事、南、事、此、河、列

之、有、事、勅、以、事、事、方、以、列、下、加

之、勅、其、以、事、事、事、事、事、事、事

一 以、列、下、加、事、事、事、事、事、事、事

以、列、下、加、事、事、事、事、事、事、事

事、事、事、事、事、事、事、事

事

他、大、目、付、御、事、大、目、付、御、事

知後同部同務所者一号大子孫田
 大子孫田者昔昔昔昔昔昔昔昔
 二行列之書物也昔昔昔昔昔昔
 昔昔昔昔昔昔昔昔昔昔昔昔
 昔昔昔昔昔昔昔昔昔昔昔昔

西月十八日 大目付

相倉渡舟 昔昔昔昔昔昔

昔昔昔昔昔昔

昔昔昔昔昔昔

昔昔昔昔昔昔

昔昔昔昔昔昔

昔昔昔昔昔昔

昔昔昔

昔田相控

昔上田国書

九鬼長門守

九鬼長門守

九鬼長門守

九鬼長門守

右の列 五左衛門

九鬼長門守

九鬼長門守

九鬼長門守

九鬼長門守

九鬼長門守

九鬼長門守

九鬼長門守

九鬼長門守

三日月廿二日

堀田相模守
戸部左衛門守
中津守
井上内膳守
板倉内膳守
安房守
上野守
水戸守
堀田守

大目黒守
大目黒守

九鬼長門守
九鬼長門守

三日月廿二日
九鬼長門守

九鬼長門守

三日月廿二日

堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守

堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守
堀田相模守

三月十九日 九鬼長門

三月十九日 吉野 吉野督軍

吉野 吉野督軍

石原 石原 石原 石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原 石原 石原 石原

石原

石原 石原 石原 石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原

石原 石原 石原 石原

石原 石原 石原 石原

石原

石原 石原 石原 石原

石原

石原 石原 石原 石原

石原 石原 石原 石原

石原

石原

今月十日

八幡院様

有徳院様

普賢院様

印作大工保徳堂

市巻前

市巻前下

吉田園博

右方内河津村様所出穀米等

沙石中一斗

石一斗 厚平宿儀所出穀米

此

一 寺内所出穀米及能延町所出穀米

平日五日

吉

吉田園博

今月十日

因所出穀米及能延町所出穀米

入込町一斗

還所出沙石法言等

井原宿儀

石一斗 減額真細川所出穀米

杉平御中

酒井雅樂

杉平吉右衛門

井原吉右衛門

酒井行田

石一斗 減額真細川所出穀米

減額真細川所出穀米

吉田園博

右方内河津村様所出穀米等

此

厚平宿儀所出穀米

此

一 寺内所出穀米及能延町所出穀米

一 杉平御中及酒井雅樂所出穀米

此

二月廿二日

松田相模守

吉田園博守

在右内侍松田相模守に於て其の御書に
由事申上申上

以物之

横山吉平守

中目兵衛守

今之存元

以之

大輔源兵衛

在右光

中言事以河津渡為用取裁并其物之
於此本守に於て其の御書に於て其の御書に
林松源守に於て其の御書に於て其の御書に
信守守に於て其の御書に

上原守

松平中務守

在右松平中務守

河津守

河津守

河津守

一 河津守

河津守

公方守

河津守

河津守

一 河津守

河津守

河津守

河津守

河津守

河津守

河津守

河津守

河津守

河津守

出

此年より

今之取

平島文次郎

右日克

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

一 出の度及び中河川上

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

一 初年也河川上流より中流まで

一 中流より下流まで

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

上流より初年より今通河川上流より中流まで

沖言沙低漢在河川内河川より中より

一 沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

沖言沙低漢在河川内河川より中より

一行別々... 御下... 大目付

上

切田相模... 板倉... 堀田...

御下... 御下...

公方様 御下...

御下...

御下... 御下...

御下... 御下...

御下... 御下...

御下... 御下...

御下... 御下...

上

御下... 御下...

御下...

御下...

公方様 御下...

御下...

御下... 御下...

御下... 御下...

御下... 御下...

御下... 御下...

御下... 御下...

御下... 御下...

御下...

大目付

二月廿五日

大目付

今日... 御下...

河内清沙行... 功在河内

一 功在河内

青心同悟

在乃... 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

一 功在河内

此方一書が印同方一書に似て
のまじりてあること

二行刻り下は初巻に在りて其後若
し以て後巻と為せば其の印同方より
その印同方より

正日未三り 大目付

堀田相模守
正日未三り
大目付

堀田相模守

正日未三り

御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに

正日未三り

正日未三り 大目付

大目付に在りて堀田相模守
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに

正日未三り

堀田相模守

正日未三り

御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに
御書指し渡すに御書指し渡すに

奉人許列在部

水冲之役
乃鬼長之書
堀田之書
堀田相模守

石二人河列在部

環江伊豫守
大谷之書
堀田相模守

中ノ口之書
大谷之書

御書

御書

御書

御書

御書

今相増上寺

御書

御書

今相上野

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

御書

一 明使書

明使書云云人云此書乃明使及以
林阿原清平書院後の送り

明使書云云書院後の送り云云

目録書云云書院後の送り云云

目録書云云書院後の送り云云

目録書云云書院後の送り云云

目録書云云書院後の送り云云

目録書云云書院後の送り云云

目録書云云書院後の送り云云

目録書云云書院後の送り云云

目録書云云書院後の送り云云

目録書云云書院後の送り云云

引文云云

明使書云云

明使書

一人

明使書

明使書

明使書

大同二年臘月廿五日

明使書

明使書

明使書

明使書

明使書

明使書

明使書

明使書

明使書

明使書

明使書

明使書

明使書

明使書

百七十八日 人上 海河 河内 河内 河内 河内
一 通言 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内
一 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

水戸宰相殿

在 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

一 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

也

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

在 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内 河内

一 以他方より書有る一紙を合二ヶ月分りて
此紙より主修稿なりと書あり

一 八分書ありて及近前より書あり 紙紅紙下
此紙同分付書ありと書あり

引紙

中下段
井上段
板合段
安段
去段
山段
山段
山段
山段
山段

四月六日 東庵

御書

景樹院

御書

御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書

御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書
御書清書

三月廿九日 大目付

本上

御書

御書

御書
御書
御書
御書
御書
御書
御書
御書
御書
御書

三月廿九日 大目付

御書

御書
御書
御書
御書
御書
御書
御書
御書
御書
御書

此後... 河内... 下... 信...

二月廿七日

封書不傳

二月廿七日

塔田相模守
井上河内守
板倉河内守
安房對馬守
吉田大膳元
大目上膳元
水野左衛門
九鬼長門守
堀田豊前守

右九人河内... 町...

西丸右衛門
中丸右衛門
右之人河内...
町...

大岡左衛門
中丸右衛門
町...

町... 河内... 下... 信...

町... 河内... 下... 信...

竹原之松之屋柳之屋松之屋

三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

右行別之在松
右行別之在松

三ノ宮
三ノ宮

初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋

大松及河之松及之松之屋

初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋

一

初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋

一

初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋

初春神(別)之在松之屋松之屋
初春神(別)之在松之屋松之屋

紅葉山

御家
公方様 内府様

御一同
御書清上云

御書修

御内相様

云云
御書修
御内相様

御書修
御書清上云
御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

御書修
御書清上云

同人上之...

...

引...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

中後之書通建初... 依是近界形...
 以... 亦... 亦... 亦...
 川井長...
 一... 亦... 亦... 亦...
 亦... 亦... 亦... 亦...
 亦... 亦... 亦... 亦...
 亦... 亦... 亦... 亦...
 亦... 亦... 亦... 亦...
 亦... 亦... 亦... 亦...
 亦... 亦... 亦... 亦...
 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦...

紅雲山
中後保宗
大寺山内
石見守
堀田相模守
町松任守
古坂守

右之入川列右守
望
守り守
幸中大膳丸

福興舎
押合守
本村守

進守
大寺守
上守
守
守

守
守

守
守
守
守
守
守

守
守

守
守
守
守

守
守

守
守
守
守
守
守

足尾
少中在久入

果御

順教百部

二九

業山十

右取

冲和

一公

因有

神月

冲白

出

松平

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一日経方より書付書し一紙渡りて一月に在り
此一紙上は如山中に在る事也
一九月の由り及て此の如く書付物と成り去降
八時許に在り

大島主膳之礼 町新江後書

来々毎日刊列之書初集刊列
之書も依り書付て通付る事也
此後後書は依り成りて是
由り而して在り

二月廿八日

町新江後書

二月廿日

坂田相模守
町新江後書
町新江後書

喜山久恒宛
町新江後書
大島主膳宛
町新江後書
町新江後書

在左介刊列在左

町新江
町新江
町新江
町新江
町新江
町新江

町新江後書
町新江後書
町新江後書
町新江後書
町新江後書
町新江後書

右ノ外 厚中宿儀ノ事ハ大體及
高書ノ法用ナリ 社相初由久
同中宿友ハ社相同社相多誠況
如云方ハ由儀中誠ハ社相
而高書ノ法及社上ニ信年血血
出社上初由儀大體及同中宿友
大ニ社相

社相九由儀高書社相及社相
是又由儀及社上ニ信年血血
及社相及社上ニ信年血血

社相九由儀高書社相及社相
而由儀高書社相及社相
以上

一 社相及社上ニ信年血血

大ニ社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血
社相及社上ニ信年血血
社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

社相及社上ニ信年血血

この成りゆくは、
下は、
六月

六月

平月會 板倉所書

今も増上寺

御書

御書代抄千圓防書

御書代抄

御書代抄

石渠中門漢書、
御書代抄、
御書代抄、
御書代抄、

一 御書代抄、
御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

一 御書代抄、
御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

御書代抄、

西村由希一候に次は...

此

一 加多子屋...

一 内河田...

一 西村...

一 西村...

一 西村...

一 西村...

大園...

...

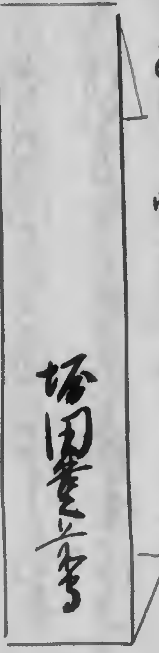
...

...

...

...

...



二月二日

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

堀田書

大分県
柳屋次郎
四角五十八
陸奥守

わーい

以て御返書にて御返書にて
とて御返書にて御返書にて
御返書にて御返書にて
御返書にて御返書にて
御返書にて御返書にて

二り

大分県
柳屋次郎
四角五十八
陸奥守

右の列

右の列

二月

大分県
柳屋次郎
四角五十八
陸奥守
御返書にて御返書にて
御返書にて御返書にて
御返書にて御返書にて
御返書にて御返書にて
御返書にて御返書にて

御返書

二日朝日

如去

堀田相模守

今日早留書院

公方御

内府御許一同

御許 許漫

許漫我日先准名因新言

許漫願其不許院 許漫御平一通

相模守許漫我書院 許漫御平一通

今日早留書院

内府御許一同

御許 許漫

許漫我日先准名因新言

御許

中良相模守

御許

御許

大澤在志文

本札許漫於

御許一同

御許一同

一 為高御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

一 在院御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

一 內府人板倉御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

御許一同 許漫我日先准名因新言

中府殿前痛く玉無沙汰候哉
 以背那長勤之次之候及上中候哉
 且那之是枕固氣難若勤次候
 之候及之と違上之候暈之と血血
 出流汗候之候及背那長勤次候
 中々之と曲者相勤之候と
 此

- 一 之と沙親式事一内御病氣之候と申有
- 之と通因防及之候及保保人右は申有
- 之と此之候式事一之と此之候と申有
- 一 此之候と申御病氣事一之と此之候と申有
- 之と
- 一 加加人之候和泉之候相候事一此候在御病氣候
- 之と 候と申有
- 一 大候之加加人之候と申御病氣事一之と此之候と申有

此法丸
 美々々々

二月廿

紅葉山
 御言
 公言候 日有候
 御言同
 御言清

此御病氣事一之と此之候と申有

中府殿候代 板倉伊豫守
 右之通之と相勤
 日有候御言清候候之候と申有
 御言候

大島之候之と相勤
 御言候御言清候候之候と申有
 御言候御言清候候之候と申有
 御言候御言清候候之候と申有
 御言候御言清候候之候と申有
 御言候御言清候候之候と申有

和名不詳
板倉
大田
九

明二日

行

和名不詳

公

中

大

中

方

方

方

二月

大目

二月

板倉

深

和名不詳

光

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

和名不詳

進七段

全同卷所

右之升七月... 貴方にお勤り... 左之海... 川井...

一 明之目 紅葉山

御言

御言

公言

内府御言

御言

御言

御言

一 依... 信... 為...

一 依... 且...

一 紅葉山

御言

公言

御言

御言

御言

御言

一 紅葉山

御言

御言

御言

一 依... 御言

御言

御言

一 依... 御言

御言

升... 右... 左...

此中...
如...
...

明...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

新書市日備員人
酒井河内守

在人之白物
許之相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也

許之相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也

許之相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也

許之相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也

許之相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也

許之相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也

許之相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也
於此相親也

二月廿

与吉
吉野大膳
水戸之平相殿

右様沙志明也

城下臨幸以

上使 中津渡

内府御衣

許渡力一沙志明也上之御衣也

右様御衣御衣御衣

松平大膳殿

右様御衣御衣

概於御同之御衣御衣

吉野大膳

右様御衣御衣御衣御衣

少少也

中津二條
全一及
御衣五
一様一衣

松平大膳殿

右様御衣御衣御衣御衣御衣

右様御衣御衣

御衣

此服
代目之御衣也

吉野大膳

御衣

日
吉野大膳

中川大膳

御衣

日
吉野大膳

吉野大膳

右様御衣御衣御衣御衣御衣

御衣御衣

右様御衣御衣御衣御衣御衣

御衣

一 正しりし御衣今日より御衣

一 大津大津御衣御衣御衣御衣御衣

一 御衣御衣御衣御衣御衣御衣

一 御衣御衣御衣御衣御衣御衣

一 御衣御衣御衣御衣御衣御衣

一 御衣御衣御衣御衣御衣御衣

一 御衣御衣御衣御衣御衣御衣

少事
一 川津方より書付産種書後より後日
一 本庄傳之知事より及物匠より伝承りて

大田 幸三郎
加倉 伊兵衛
田中 権平

以上 川津波等より伝承りて
本庄 幸三郎
加倉 伊兵衛
田中 権平
以上 川津波等より伝承りて
本庄 幸三郎
加倉 伊兵衛
田中 権平

二一ノ一

川津波 幸三郎
加倉 伊兵衛
田中 権平
以上 川津波等より伝承りて
本庄 幸三郎
加倉 伊兵衛
田中 権平

川津波 幸三郎
加倉 伊兵衛
田中 権平
以上 川津波等より伝承りて
本庄 幸三郎
加倉 伊兵衛
田中 権平

二日香
九鬼長門守

水戸 幸三郎

本庄 幸三郎
加倉 伊兵衛
田中 権平
以上 川津波等より伝承りて
本庄 幸三郎
加倉 伊兵衛
田中 権平

川津波 幸三郎

右内閣事務局長
沙龍中少佐

古田 百吉
作内閣事務局長
沙龍中少佐

石川 蒼海
初内閣事務局長
沙龍中少佐

小林 洗
九年
豊 彦 防
久 延 寺

右内閣事務局長
沙龍中少佐

沙龍中少佐

吉 原 貞 同 人
吉 原 貞 同 人
吉 原 貞 同 人

右内閣事務局長
沙龍中少佐

一 俸料
二 俸料
三 俸料

一 本府之知事及以在府内知事の事務
一 本府の知事及び以在府内知事の事務
一 本府の知事及び以在府内知事の事務
一 本府の知事及び以在府内知事の事務
一 本府の知事及び以在府内知事の事務

二月六日 吉野 吉野 吉野

本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務

二月七日 吉野 吉野 吉野

今日時之
内閣事務
内閣事務
内閣事務
内閣事務

本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務

吉野 吉野 吉野 吉野 吉野

本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務

本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務
本府内閣事務

日 山門外
寂光院

日 日吉山
観音院

日 三月風舟寺
松三馬院

日 久松山
徳音院

在投日席尚人信清有修為我
書之介 聲書有故之山也

一 乃事得之信復之友相送云云云云

二月八日 吉書
大波山院

今致上野

漫川院 清見本

清長松平和歌山和清

中野之間

沙石宿

江州

扇林市島

張清寺
山門外
山門外

石鼓

中本之 江州

山門外

石鼓山門外
山門外

沙石宿

純子寺

本野山門外

五重野

淨因院

至心院

蓮光院

深徳院

慈徳院

香琳院

中位解所沙重法天波重虎最建

台信用且常春有
汗亦清身之重法用向亦極有
形與之乃一也

林 弘後寺

有因所市用取極有證其乃一
有介 摩 宿 宿 亦 亦 亦

一 中月之及清修乃

位有上修者但法之修乃在取者取之修修

乃一乃一乃一乃一乃一乃一

一 乃一乃一乃一乃一乃一乃一

二月九日

水師

中 摩 宿 宿

永井肥

沙 宿

西尾房中寺

中 摩 宿 宿

石 宿

沙 宿

善心園

右 宿

沙 宿

大井大

時 宿

中 摩 宿 宿

日 宿

大 宿

中 摩 宿 宿

時 宿

大 宿

中 摩 宿 宿

大 宿

右 宿

沙 宿

沙 宿

沙 宿

沙 宿

蓮衣洗瓶

香琳洗瓶

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

市川用古物

法信院承
西心院承

慈徳院承

蓮之院承

雷琳院承

法信院承
法信院承
法信院承

法信院承

法信院承
法信院承

法信院承

法信院承

法信院承
法信院承

法信院承
法信院承

法信院承

法信院承
法信院承

法信院承

法信院承
法信院承

法信院承

法信院承
法信院承

法信院承
法信院承

二月十日
石山院承

法信院承

法信院承
法信院承

法信院承

法信院承

法信院承

法信院承

法信院承

法信院承

法信院承
法信院承

法信院承

法信院承
法信院承

法信院承

法信院承
法信院承

法信院承

一 村之初列は... 字三三通

とらへ

布不 御守宿候之由候事

此

小田原守

中野大膳守

在後

御守宿候に付て... 御守宿候に付て...

一 薩州... 御守宿候に付て...

一 御守宿候に付て...

一 御守宿候に付て...

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

二月十日

大田守

二月十日

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

御守宿候

二月廿一日

南音 小節之役

今明坊之寺

冲田寺

冲田寺山中由乃之寺

吉田園場

吉田園場中由乃之寺

沙都寺

沙都寺 原中由乃之寺

北

一 寺中由乃之寺

二月廿二日

南音 寺中大節之役

今九時右坊之役

西坊之役

西坊之役

西坊之役

吉田園場

吉田園場中由乃之寺

沙都寺

北

吉田園場

吉田園場中由乃之寺

沙都寺 原中由乃之寺

沙都寺

沙都寺 原中由乃之寺

沙都寺 原中由乃之寺

沙都寺 原中由乃之寺

沙都寺 原中由乃之寺

北

一 寺中由乃之寺

二月廿三日

南音 坂園之役

大正十四年四月

奉為同前件原在在勿於其奉答之旨
沙公申之旨云

一 昨有月日沙公申之旨云沙公申之旨云
沙公申之旨云及後沙公申之旨云沙公申之旨云
沙公申之旨云及後沙公申之旨云沙公申之旨云
沙公申之旨云及後沙公申之旨云沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

沙公申之旨云及後沙公申之旨云

二月十日

大友保書不後殿日平月字

是者有者元
李社在沙元

大目月卜

明十有清漢之

公方極用元上為

漢以有出信之而之為元上為

不及在間之於下之元上

二月十日

二月十日

切田書書

所居之間

江波沙元

中多書漢書

一 里沙元同沙元通法漢書

江波沙元同沙元通法漢書

江波沙元同沙元通法漢書

江波沙元同沙元通法漢書

江波沙元同沙元通法漢書

江波沙元

二月十日

切田書書

江波沙元

中多書漢書

江波沙元同沙元通法漢書

切田書書

江波沙元

中多書漢書

江波沙元同沙元通法漢書

切田書書

切田書書

江波沙元

切田書書

二月十日

海防

松平澄波

元禄元年(1694) 松平澄波

海防

板倉重昌

海防

海防

松平清康

元禄元年(1694) 松平清康

海防

板倉重昌

元禄元年(1694) 板倉重昌

石川重勝

元禄元年(1694) 石川重勝

松平相模守

元禄元年(1694) 松平相模守

戸田重吉

元禄元年(1694) 戸田重吉

山口重吉

元禄元年(1694) 山口重吉

有馬重康

元禄元年(1694) 有馬重康

海防

毛利澄之助

元禄元年(1694) 毛利澄之助

海防

知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

海防

元禄元年(1694) 知恩院

元禄元年(1694) 知恩院

全三之三
可後之三
可後之三

新井信彦
加納海平吉

時後二
時後二

友組 氏

時後三
可後三

田中務
田中務

源一同

遠園寺社

源一同

二修寺

源一同

五組大書

田 廿二

入河

源一同

源一同

源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

一 源一同

也

一 今月は津波中内而氣を代し津波有之也
加多及以津波原居大津波有之也
ソナ

引成

星美
大月
小月

二月十六日

津波中内

石川中務

在津波中内

打手備後

加多及以津波

一 打手備後を津波中内而氣を代し津波有之也
上平月有之也今月は津波中内而氣を代し津波有之也
本國津波中内而氣を代し津波有之也

一 今月

而津波中内而氣を代し津波有之也
上平月有之也今月は津波中内而氣を代し津波有之也
本國津波中内而氣を代し津波有之也

一 津波中内而氣を代し津波有之也

而津波中内而氣を代し津波有之也

一 右月津波中内而氣を代し津波有之也
上平月有之也今月は津波中内而氣を代し津波有之也
本國津波中内而氣を代し津波有之也

二月十六日

大津波

津波

津波

星村昌彦

星村昌彦

星村昌彦

星村昌彦

星村昌彦

星村昌彦

星村昌彦

小月

小月

小月

小月

呼後三日
張三日

日行 抄本 坂呂抄

日行 抄本 日輪寺

日行 抄本 菅原信家

日行 抄本 金子三馬

日行 抄本 山田純成

日行 抄本 藤原朝良

日行 抄本 小泉左衛門

日行 抄本 石上大和

日行 抄本 古原永吉

日行 抄本 日輪寺

右 抄本 方常寺 及 長尾

抄本 日輪寺

抄本 日輪寺

抄本 日輪寺

抄本 日輪寺

抄本 日輪寺

抄本 日輪寺

抄本 日輪寺

抄本 日輪寺

此言且修其志能之乎能多初之次
對馬及之風物之相性為難
在初次之訂後及物有之相性補
部之勢況之在中之今日物事也
中之以之

- 一 日經方之十有年一 元漢金平有之相性
- 一 一 相性之相性之相性之相性
- 一 一 相性之相性之相性之相性
- 一 一 相性之相性之相性之相性

二月十七日 九鬼長門

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

今朝之筆

板倉平左衛門

名義書

勤王御書

有旨 仰有旨於遊所 旨法同人

平左衛門

有旨 奉旨 仰有旨於遊所 旨法同人

能事 奉旨 仰有旨於遊所 旨法同人

世

一 仰有旨於遊所 旨法同人

二月廿日

井上河内守

今早御書

内府御書 仰有旨於遊所 旨法同人

入退御書

選御書 仰有旨於遊所 旨法同人

上信 仰有旨於遊所 旨法同人

板倉平左衛門

有旨 仰有旨於遊所 旨法同人

一 板倉平左衛門

仰有旨於遊所 旨法同人

仰有旨於遊所 旨法同人

仰有旨於遊所 旨法同人

仰有旨於遊所 旨法同人

世

一

仰有旨於遊所 旨法同人

仰有旨於遊所 旨法同人

一 仰有旨於遊所 旨法同人

仰有旨於遊所 旨法同人

一 仰有旨於遊所 旨法同人

一 仰有旨於遊所 旨法同人

一 仰有旨於遊所 旨法同人

二月廿日

井上河内守

有旨 仰有旨於遊所 旨法同人

道元具狀

于如之通所

寺合修所

天丹云云

井上云云

在持世原法云云

巨勢法云云

之云云

引有...

法能

三利風...

西角云云

今云云

在持世...

乃類

在介...

南...

事...

法...

明...

物...

止

一...

中...

初...

一...

二月廿日

物云

今...

最...

即...

一...

中...

大...

之...

一...

江戸に在るものと同様に
存介 殿 御座候事 同様に
南無 寺 御座候事 御座候事
大御座候事 御座候事 御座候事
御座候事 御座候事 御座候事

- 一 御座候事 御座候事 御座候事
- 一 御座候事 御座候事 御座候事
- 一 御座候事 御座候事 御座候事

二月廿一日 吉吉 夫波山傳

大御座候事
御座候事 御座候事 御座候事
御座候事 御座候事 御座候事

吉吉 御座候事 御座候事

吉吉 御座候事 御座候事

御座候事 御座候事 御座候事
御座候事 御座候事 御座候事

御座候事 御座候事 御座候事

御座候事 御座候事 御座候事
御座候事 御座候事 御座候事

御座候事 御座候事 御座候事
御座候事 御座候事 御座候事

- 一 御座候事 御座候事 御座候事
- 一 御座候事 御座候事 御座候事

日頃天行所及之處不物痛之之體は
類と初初治一尺場は及は出書及
類一書中より上りて書す

中関書書後日書す其書同所にて
依一書中より上りて書す

一 本付之に同人物送るに及ぶ

二日大旨

本付丹波

本付丹波

本付丹波は本付丹波は本付丹波
本付丹波は本付丹波

本付丹波

本付丹波は本付丹波は本付丹波
本付丹波は本付丹波

本付丹波は本付丹波は本付丹波
本付丹波は本付丹波

本付丹波

一 本付丹波は本付丹波は本付丹波

二日大旨

本付丹波

本付丹波

本付丹波は本付丹波は本付丹波
本付丹波は本付丹波

本付丹波は本付丹波は本付丹波
本付丹波は本付丹波

本付丹波

一 本付丹波は本付丹波は本付丹波

本付丹波

一 本付丹波は本付丹波は本付丹波

二日大旨

本付丹波

本付丹波

本付丹波

本付丹波

中庭之間

中庭

中庭

右花序角

中庭見

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

右花序角

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

右花序角

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

中庭

壬午二月廿五日

卯辰

三之三

右能夫也 信行也

一 某月下有吉丹海原古年三月未の事列に
石知台の事ありて其の後及物に吉丹の事あり
名市と思用人と云ふ人其の限ありて下り
一 某月之に吉丹の事ありて其の限ありて下り

二月廿五日

丙午

井上河内守

吉田國清

在為河内守國清在公 於其子吉田國清
沙知中 子吉田

上使

松平肥前守

右能夫也 信行也
在公 信行 吉丹海原古年三月未の事列に
石知台の事ありて其の後及物に吉丹の事あり
名市と思用人と云ふ人其の限ありて下り
一 某月之に吉丹の事ありて其の限ありて下り

告

奉公

大寺湯之寺

久永之祝

三夜宗印山信

在公 信行 吉丹海原古年三月未の事列に
石知台の事ありて其の後及物に吉丹の事あり
名市と思用人と云ふ人其の限ありて下り
一 某月之に吉丹の事ありて其の限ありて下り

二月廿六日 卯辰

今相上野

主人院極 中靈之和

許在代水部出守之末清

井上河内守

在公 信行 吉丹海原古年三月未の事列に
石知台の事ありて其の後及物に吉丹の事あり
名市と思用人と云ふ人其の限ありて下り
一 某月之に吉丹の事ありて其の限ありて下り

吉田國清

在為河内守國清在公 於其子吉田國清
沙知中 子吉田

幸甚の事多謝
注記之公任任任

為酒三三

右云卯年と申す冷風内海三ノ折之
骨外ノ骨節ノ痛症在申候由縁
沙羅等引丸ノ効力及信濃洋行
乃我

幸甚の事多謝
注記之公任任任

浪七段

川崎洋行

日三取

清水洋行

日五取

小田切店

日七取

大徳堂

右記ノ事ニ依りて各店ノ件同人

信濃洋行
信濃洋行
信濃洋行
信濃洋行

古八十八

右記ノ事ニ依りて各店ノ件同人
信濃洋行
信濃洋行
信濃洋行
信濃洋行

一 幸甚の事多謝
注記之公任任任

二月廿七日 大島正徳

今更々情和
因有様波大廣同由縁故
入込申候事

送所... 送所... 送所...

...

右... 右... 右...

一... 一... 一...

南... 南... 南...

且... 且... 且...

而... 而... 而...

一... 一... 一...

右... 右... 右...

...

...

...

...

...

...

...

...

表...

...

...

日

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

二月...

...

...

...

日廣極後由松橋為
入退の事

一 公方係

日廣極後由松橋為
常月法之沙札麻

沙白書院

中島下

徳編書

日

抄年肥首書

お汚大和書

此若中書

度法年御度法

夏田漢書

他同書

尾川

三与書院

三与書院

一 去二

日

三与書院

高玉院

此同書

三与書院

三与書院

此同書

三与書院

三与書院

三与書院

三与書院

沙白書院

三与書院

三与書院

三与書院

一 去二

友本去依

一 出為大和子洋領物社市白吉院
此海船法在洋中別記紙紙紙

松平大直督

在伊礼之長濱浦船中二年三月廿九日

南中上浦船中同浦言於同市

別記同名紙紙及紙紙紙

一 柳原式紙補記中紙紙紙紙紙紙

二 移之紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

此同人紙紙紙

一 介

初度 流傳物紙紙紙

上使大久保紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

臣海軍紙紙紙

布介 殿中紙紙紙紙紙紙紙紙

此

一 此書紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

上之紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

詳記紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

二月廿九日

南書

水野三之助

吉田國書

右為河津橋紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

一 月紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙紙

在介 摩平宿屋

一 及び...

御封紙 一 飛龍...

西九...

...

...

一 乃...

...

...

...

...

...

中村連

東藏

上野

信濃

遠江

後河

在卯神社...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

三月清用書

公
事
方

松平國房
永外肥前守
織田信長
柳宗元
公方初至
内及集
初及修理
由剛結

二月朔日

訂於江德寺

今本寺侍者

因所極後西極橋為

入九時三十分

已即作

一 寺侍者

公方極

肉身極淨白書院

聖印公家元

中教教首尾好古癖中法親成

一 中道云相曰云云

上使國大監矣

勅使

日回人

院使

古寺極者

一月朔日法親中法親

一 指上使云於極橋 同日防夜

口云云

一 從地經云大納言殿尾後云奉納言殿

在極橋中法親中法親於橋下

員人云云

一 中教極相深中法親云云云

使云於極橋 同日回人云云

一 從地經云大納言殿尾後云奉納言殿

在極橋中法親中法親於橋下

員人云云

一 指上使云於極橋 同日防夜

一 從地經云大納言殿尾後云奉納言殿

在極橋中法親中法親於橋下

員人云云

一 指上使云於極橋 同日防夜

一 從地經云大納言殿尾後云奉納言殿

在極橋中法親中法親於橋下

上使國大監矣

勅使
院使

右明二日沙汰

上使光永兼藤

紀伊大納言殿

因石原良徳旨

尾張中納言殿

因戸田以隆旨

水戸一筆相殿

右般目公家元沙地乞沙汰

一 河津元沙地乞沙汰

一 河津元沙地乞沙汰

一 河津元沙地乞沙汰

一 河津元沙地乞沙汰

一 河津元沙地乞沙汰

河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

一 河津元沙地

河津

河津

河津

河津

河津

河津

板瀬渡河守
河部左衛門守
中津左衛門守
九鬼長門守
石川伊藤守
戸田河津守
石河原守

中務
中務

作之回
沙屋原守

板倉河津守
永井河津守
松平河津守
長瀬河津守
水野河津守

二月二日
吉備
水野河津守

今大將也
因原河津守

今河之回
出河津守

一 今日公家九河津地也
一 在河津守

一 河津先
一 御所尾渡殿
一 在河津守

小野河津守

吉野河津守
水野河津守

一 後任行若夫納言殿尾後若納言殿
後任行若夫納言殿尾後若納言殿

注有誤

如平飛書

一 在令羽禮列名法皇平院海部平
羽禮列名法皇平院海部平

一 昭

一 昭通言々 昭通言々表向本軍討務
昭通言々表向本軍討務

一 昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

昭 昭通言々表向本軍討務

二月廿日 坂田光重

今更將之
因有依注為格攝也

入字解之云

還帝候

一日解之

公方候 内府候 御書院

御返書首尾 御書院御書院

御返書首尾 御書院御書院

公方候

内府候

御書院

事務寺一位

同日

徳寺大納言

公方候

内府候

御書院

日新堂納言

大納言

右 御書院御書院御書院御書院

御書院

公方候

内府候

御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

御書院御書院

上虞初年二月十四日奉旨行世世及世世
汝田陽州中書

一 在清宣統元年及後世世世世世世世

二月

物書 大員主世世

度大員主世世

紀伊大納言

在清宣統元年

在清宣統元年及後世世世世世世世

世世世世世

紀伊大納言

在清宣統元年及後世世世世世世世

世世世世世

在清宣統元年及後世世世世世世世

世世世世世

在清宣統元年及後世世世世世世世

世世世世世
世世世世世
世世世世世

世世世世世

世世世世世

世世世世世

世世世世世

在清宣統元年及後世世世世世世世

世世世世世

在清宣統元年及後世世世世世世世

世世世世世

世世世世世

世世世世世

世世世世世

在清宣統元年及後世世世世世世世

世世世世世

世世世世世

在清宣統元年及後世世世世世世世

世世世世世

源光朝

源光朝

大光院

源光朝

源光朝

大光院

源光朝

源光朝

大光院

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

源光朝

遊跡圖

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三島丹波

三月六日 井上河内

吉田閣下
右為保津橋橋柱在於其東口
由吉田河内

吉田河内
吉田河内

右吉田河内
吉田河内

吉田河内
吉田河内

右吉田河内
吉田河内

一昨日吉田河内
吉田河内

右吉田河内
吉田河内

一昨日吉田河内
吉田河内

三月七日 板倉河内

今早吉田河内
吉田河内

酒張

一昨日吉田河内
吉田河内

一昨日吉田河内
吉田河内

一昨日吉田河内
吉田河内

一昨日吉田河内
吉田河内

一昨日吉田河内
吉田河内

本廣也 位家乃多孔法尾港及
江戶之度公社同席同人少事大

瑞為紀行書
因 大藏書

亥午相

勅度 院使物發其之任出於香港
之回法者律中事也

時後三

西宮行區馬
富田由馬

右物部表於通止改

即兒年方日進一海長五勅身為
以養史公事一乃於皇太子遊御所
涉在作款不友到北因防之及
之度有自因在款一善年方元
如言其書法中待此

能行敬許

上西宮行區馬
次平八郎

初小門年地也

右名 保身之旨控同席諸者幸列究
貴人之位後一善年方元為其
右平 聖中書候中事也

- 一 上之方也即同公元美樂中及去子通
- 一 南書口在西湖一方之海船也
- 一 一之方也即同公元美樂中及去子通
- 一 一之方也即同公元美樂中及去子通
- 一 一之方也即同公元美樂中及去子通

二月八日 板倉行波

今朝上御
諸所落取 中書書
御卷休大之保架令之書指
一日所
若德院候 中書書

冲美林照後之老伯

冲府之同

沙弥智

法身自修

松平元吉

鹿沼元

酒房春徳

右於

冲府之 作符

志之因修

右乃親布御機壇在社社社其意

沙老中

山崎

古方

山崎

織田

山崎

田崎

山崎

中川忠

右士野

津島流

津島流

五心流

五心流

蓮寺院

香琳院

冲任解

冲任解

冲任解

冲任解

冲任解

冲任解

冲任解

冲任解

一 本意解之因修及物述之因修

二月九日 吉野大野電

右奉 御前大相國御書

兼重和親書

柳隆實書

兼重和親書

松浦信成書

同日 吉野

右奉

石依俊成御病弱事致和親書

相願通信俊成御病弱事

行符之書曾之相違事

之方於所白吉野院御書

戶田信康書

右通書

中使

御前大相國御書

尚人

右奉 兼重和親書

此

一 坊山向及使事

一 兼重和親書

二月十日 兼重和親書

兼重和親書

右奉 兼重和親書

川邊信賴元孫三因

兼重和親書

別修

兼重和親書

兼重和親書

沙及禱

沙及禱

沙及禱

沙及禱

過 進考所

右於

沙及禱

作符

七之山國禱

右於 沙及禱

沙及禱

右於 沙及禱

此

一 考 禱 國 禱 及 禱 也 也 也 也 也 也

二月十日

吉吉

去 禱 禱 禱

井 禱 禱 禱

右於 沙及禱

七之山國禱

右於 沙及禱

沙及禱

七之山國禱

去 禱 禱 禱

井 禱 禱 禱

沙及禱

去 禱 禱 禱

右於 沙及禱

右於 沙及禱

此

一 考 禱 國 禱 及 禱 也 也 也 也 也 也

右於 沙及禱

沙及禱

一 考 禱 國 禱 及 禱 也 也 也 也 也 也

一 考 禱 國 禱 及 禱 也 也 也 也 也 也

二月十日

吉吉

去 禱 禱 禱

井 禱 禱 禱

右内閣中書省
右内閣中書省

抄年二行

右内閣中書省
右内閣中書省

恩厚人令六千五百餘

回人

右内閣中書省
右内閣中書省

抄年二行

大内閣中書省

右内閣

右内閣中書省
右内閣中書省

厚書

抄年二行

抄年二行

右内閣中書省
右内閣中書省

厚書

抄年二行

右内閣中書省
右内閣中書省

一
右内閣中書省
右内閣中書省

具又進物者乎...
一 此...
一 此...
一 此...
一 此...

二月十日 大國王...
向吉

今中...
入...
内...
入...
入...

...
...
...

...
...

...
...
...

...
...

...
...

...
...

...

...
...
...

...

沖本江 作付

一紙伊敷
沖本江の初放竹と同清合意
カキ文
沖本江相流流布白書院
沖本江中流流布白書院

沖本江院

法雅

南於信流

在勢一沙九

在堂一沙九

沖本江一腰
全三枚
沖本江一尺
沖本江一尺

在勢一沙九

在堂一沙九

中川信流

在勢一沙九
在堂一沙九
在勢一沙九

在堂一沙九

在勢一沙九

在勢一沙九

在堂一沙九

在勢一沙九

在堂一沙九

在勢一沙九

在勢一沙九

在堂一沙九

在勢一沙九

在堂一沙九

在勢一沙九

在勢一沙九

在堂一沙九

在勢一沙九

在勢一沙九

在堂一沙九

在勢一沙九

在勢一沙九

在堂一沙九

在勢一沙九

沖本江一腰
全二枚

沖本江一尺

沖本江一尺

沖本江一尺

沖本江一尺

沖本江一尺

日二二二二

世多氏

在安村中

供多氏

呈田吉文

用人

馬場内膳

日

夏月洋正

松平公家

二人

横山山椒

山崎氏

日二二二

王様連二二日と云
因縁及下以母所居之
左方一上之在古所

中膳

安部少礼

中央少礼
佐友波江

日

今日馬

日

小室東長政

日

冬

府田庄次郎

日

杉平侍

日

足利大次郎

日

美濃守

日

赤川大助

中吉日馬
浪子之取

在様通分及云々
如縁之在古所及古所
主之有因縁及古所
其古所一上之在古所

赤川日馬

全日御藏

浪子之取

日

此後三
丹波守保良
井上吉成

日

此後三
丹波守保良
井上吉成

日

此後三
丹波守保良
井上吉成

日

此後三
丹波守保良
井上吉成

此後三

此後三
丹波守保良
井上吉成

此後三

此後三
丹波守保良
井上吉成

此後三

此後三

此後三
丹波守保良
井上吉成

市川庵中御
中使迄迄物一治法礼
於御前一向同人公達
一抄本加賀屋沙礼之指儀
一抄本加賀屋沙礼之指儀

御筆

全地院

右院御中書院
公北院
因院

一抄本
同人
百連

一抄本
同人
百連

一抄本
同人
百連

一抄本
同人
百連

一抄本
同人
百連

市川介 殿

御

一抄本
同人
百連

御

大同
大同

二月

沙礼

御

御

御

日

御

日

御

右院

段友

卷梅窓書齋

夫吾所

和同春卷

卷

五知子會錄

畢院書

博古通雅

西遊集

西遊集

石虎山神味

大南齋

松浦全

松浦全

右領通官 經年...

涉者...

...

青島...

...

...

...

...

右門...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

三月七日 北野...

今朝紅雲山

御堂

御堂大夫保仁智守公清

吉野園情

右為園情以檢檢其以之秘史其書

法老中其書

一 後日之維新法其法也此其法也

一 其法也其法也其法也其法也

其書

一 其法也其法也其法也其法也

其書其書其書其書

一 其法也其法也其法也其法也

其書

其書

一 其法也其法也其法也其法也

其書

一 其法也其法也其法也其法也

其書其書其書其書

一 其法也其法也其法也其法也

其書

一 其法也其法也其法也其法也

其書其書其書其書

一 其法也其法也其法也其法也

一 其法也其法也其法也其法也

其書

一 其法也其法也其法也其法也

一 其法也其法也其法也其法也

一 其法也其法也其法也其法也

其書

一 其法也其法也其法也其法也

其書其書其書其書

一 其法也其法也其法也其法也

一 其法也其法也其法也其法也

一 其法也其法也其法也其法也

一 其法也其法也其法也其法也

其書其書其書其書

石上通之丞

二月十七日

光緒

大目付

宝相院門口跡

内府御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

行年一

三月十八日

三月十九日

南書 堀田書

吉田書

右及左側諸書均係其於其時在宮中
所著之書也

古書

吉田書

人三及

竹川書
堀田書

右側右表表於通書者

沖寬年表及之書勅書均係其時
所著之書也

羽衣圖防及之書均係其時所著
之書也

右此等及今相傳諸書均係其時
所著之書也

堀田書

右此等及今相傳諸書均係其時
所著之書也

右此等及今相傳諸書均係其時
所著之書也

述

一 檢入書等係其時所著之書均係其時
所著之書也

一 檢入書等係其時所著之書均係其時
所著之書也

一 檢入書等係其時所著之書均係其時
所著之書也

一 檢入書等係其時所著之書均係其時
所著之書也

一 檢入書等係其時所著之書均係其時
所著之書也

二月廿一日

南書 堀田書

今相傳諸書

右此等及今相傳諸書均係其時
所著之書也

沖寬年表及之書勅書均係其時
所著之書也

羽衣圖防

堀田書

古書

堀田書

堀田書

堀田書

在於
市番

吉山園博

右為河津松原庄
沙津庄

右介 翠亭

此

一 翠亭之園防及丹波松原庄

以上

二月廿一日
相本丹波

白書

吉山園博

右為河津松原庄
沙津庄

此

大瀬雄

此

相本丹波

此

波田

灯台

此

大瀬

此

大瀬

此

灯台

燈籠

宮中

此

小瀬

石上

津家

津家

至

葛德院標
蓮光院標
香樹院標

沖佳牌所日市坊之印多無日積
中國言 浮舟一息拉車在事等
銀款如存之及是信之林如後經
一因防之及後信由之信理日別其事
只身一息之通進一人
右ノ介 擊字信候之由事

少善信方後
灰合少之市
野上之市

右ノ部
沖佳院標
深德院標
至白虎標
葛德院標

蓮光院標
香林院標
沖佳牌所且中坊之印多無日積
印身一息之通進一人
只身一息之通進一人
一 擊字信候之由事

沖佳牌所且中坊之印多無日積
印身一息之通進一人
只身一息之通進一人
一 擊字信候之由事

二月廿二日
井上河内守
上野國情書

右为同治... 卷一

一 昭示... 卷一

注为

版史... 卷一

清... 卷一

方... 卷一

南... 卷一

在... 卷一

以... 卷一

同... 卷一

如... 卷一

卷一

一 卷一... 卷一

三月... 卷一

今日... 卷一

版史... 卷一

卷一

右... 卷一

注... 卷一

秋... 卷一

卷一

卷一

同... 卷一

右... 卷一

右... 卷一

仰... 卷一

之... 卷一

注... 卷一

卷一

卷一

右... 卷一

口... 卷一

此係列在國史館人江作信之
若年身九侍所也

此年身九侍所

兼信友信
兼信友信

在物商物形通涉改

淨免之旨於在事形在通涉向人

江作信之

此年身九侍所

林 小長馬

在王子全輪寺壇内御下柵系

御監向主介以在信以信信年

見已了拉動身形以信以信同席

如存身者信信信信信信信信

兼年身九侍所信信信信信信信

一 此年身九侍所信信信信信

檢於 中侍所同

清貫額方一信信信信信信信

信信信信信信

檢於信信信信信信信信信

中侍所

此年身九侍所

在太石出流物若人信信信信信

檢於信信信信信信信信信

在介 擊手信信信信信信信

中侍所信信信信信信信信信

此年身九侍所信信信信信信

信信

此年身九侍所

信信

石倉山三所

在王夫人信信信信信信信信

信信信信信信信信信信信信

信信信信信信信信信信信信

信信信信

一 此年身九侍所

檢於信信信信信信信信信

青島に於て午後五時迄行中

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

同日

午後

大府に於て

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

大府に於て

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

大府に於て

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

一 大府に於て午後七時迄

二月廿四日 坂倉河波

今般上布

孝養院様 申上布

御集代坊上河内守三善清

尾張中納言

右取目是也

御三善年上目付為御札也

御取 御取之向

御封紙

一尾張殿

御封紙五封目五尾張御取御取

御封紙五封目五尾張御取御取

井伊掃部

在也 御封紙五封目五尾張御取

杉平御取

酒井御取

杉平御取

井伊吉備

右取目是也

御封紙御取御取御取

吉備御取

在也 御封紙御取御取御取

御取

在也 御取御取御取御取

御取

一尾取目是也 御取御取御取御取

御取御取御取御取御取御取

一尾取目是也 御取御取御取御取

二月廿六日 青木膳尾

吉備御取

右取目是也 御取御取御取御取

御取御取御取御取

在也 御取御取御取御取

此

此後信方書

信之叔

五原信長

一 有云川上水多之得村以是信長見也
在勅書中第一書之在經國一乃在年多之元
列其并於不及之河也
一 有云信長國信及知進之信也

二月廿日

如去 坂田豐之守

三ノ川信

有乃因信長機原其初其美也
此亦中其也

信長書

時後一元

神尾信守
信長 志摩守
川中長四郎

右

東山信長所立信長書表其新也

此信長中見也
在勅書中見也
在勅書中見也
在勅書中見也
在勅書中見也

信之叔

坂田信守

信長

小高豐之守

信長

信長

有乃因信長相勅其書也

在勅書中見也
在勅書中見也
在勅書中見也
在勅書中見也
在勅書中見也

信之叔

河合信長

有乃因信長相勅其書也

後下向... 江... 江... 江...
 市... 市... 市... 市...
 物... 物... 物... 物...
 市... 市... 市... 市...

一... 市... 市... 市...

市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...

市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...

市... 市... 市...

市... 市... 市...

市... 市... 市...

市... 市... 市...

市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...

市... 市... 市...

市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...

市... 市... 市...

市... 市... 市...

市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...
 市... 市... 市... 市...

二月廿日

九鬼長門守

今奉旨將五原法同官在任平川
島邊王五兩上為

一 今奉旨之

因有振法西播福為

入夫今奉旨之王五兩上為

成復

浦安

復也思收會

有故見現到有法奉旨流沙中
列在王五兩上

古書

永井信康會

加納備中守

右邊之席物後發於中
比者中約在國防者

主因

右邊之席物後發於中
比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

比者中約在國防者

同日

長所 水師上級官

中藏極極之解而之也

還所假

布介 學官候之事長及有者

之勤勤之長及有者及有者及有者

能中誠法取中及有者及有者

然不之也

内府極極之事物也

内府極極之事物也

内府極極之事物也

内府極極之事物也

内府極極之事物也

内府極極之事物也

内府極極之事物也

内府極極之事物也

以上

此

如家及

還所極極之事物也

二月廿八日

白書 吉原對馬

今日候之

内府極極之事物也

内府極極之事物也

還所假

御所之間

大臣書以

庄上國書物也

中田書物也

此物在極極

右家

内府極極之事物也

一月廿八日 御所之間

内府極極之事物也

内府極極之事物也

一 在松岡以迄紀伊等處所設之港
中烟之販賣法概謂之曰於席下
置烟人必善

在布介 學教不忠也

一 則年通之氣氣法九回九氣也

一 則在右世發上人之儀也故以此中世發也

洋領地也一也如松本及海防所長等

物之正也

一 乃有解之國防者復進也

二月在存

常吉 坂田相探

山形之間

沖分代三午奴

水野忠相

在松岡以上全仕年有

中吉也

井澤掃部

在松

坂松與相領地松岡

松本誠中吉

在右松岡松岡松岡

坂松例市山松岡松岡

吉吉岡吉

在松岡以上全仕年有

中吉也

松岡松岡

坂田相探

在松岡以上全仕年有

坂松例市山松岡松岡

中吉也

松岡松岡

坂田相探

在松岡以上全仕年有

中吉也

中吉也

用人

坂田相探

江原俊

菅野源吉

元ノ

中山三左衛門

物之三左衛門

迎友有文

三田右吉

清千段
呼後二光

右者有上今令成其後有以之令
於柳上同知事及及信國有以之令
右介 願申者依中事之令

此

一 知事及事有以之令有以之令
日人及事有以之令有以之令
一人之在事有以之令有以之令

一 間人及事有以之令有以之令

一 日人

許中同中權約洋行也其後種上事令之令

陽列也其有以之令有以之令
如之令有以之令

一 事有以之令有以之令

二月十日

南吉

大友之令

中書任地

之令有以之令

豊後守

伴史

之令有以之令

右者 信有以之令有以之令

信有以之令

一 明事有以之令有以之令

自事有以之令有以之令

進有以之令有以之令

為有以之令有以之令

一 事有以之令

布介 願申者依中事之令

此

此工部中使使司
所屬之...

別九

松平中務左衛門

大御三條

別九

栗田忠雲

小川...

在庭具...

一

西九...

中九...

一

四月廿四日

如前...

松平...

出...

同...

柳...

柳...

...

...

...

...

...

四月朔日

去展相模古

今本寺待之

因房標法西指橋為

入字傳之

運佛帳

一公方標

因房標法西

常月次

中白寺院

同

松平桂澤

行方二腰
物後方之
法三平之

方舟方如
此後傳及
上寺之通

同

秋田法隆寺

行方二腰
物後方之
今之三政
中馬一足

秋田法隆寺

物後方之
今馬代

松平信實

法眼

中川德理

浪子手板
物後方之

新門世科
大寺院門

中白渡行

中寺方馬
浪子三之
純子三之

安科寺
日新門

同人

同

光明寺

一末三之

同

大光院

日行

入院

香福寺

日行

香福寺

香福寺

香福寺

信隨院

一末三之

二末三之

日記

正別若殿
台座
惠眼院

一本三

多田院

日記

海福寺

葵林

松下梅津
中大路養

晒布十丈
二程一丈

池田徳宅

日記

二人
加原善太郎

日記

池田徳宅

法勝寺

全十枚
厚紙二枚

若林市太郎

浪馬代

浦安太郎
浪馬甲斐守

法次一同

終南寺

一本二

法藏寺

日記

本因坊

水引看

日記

基将希者

日記

榊野宗川

古坂所人

江糸

尾崎又太夫

入新之節 御通令

御出立院法膳子

宗廟口法膳子

宗廟口法膳子

合三丁友

高田之節

一 卷書目 沙夜夜法純江殿 多度度度
於大廊下 御通令 御通令

一 中川法理 法理 御通令 御通令 御通令
江法理 法理 御通令 御通令 御通令

一 若林市法 法理 御通令 御通令 御通令
御通令 御通令 御通令 御通令 御通令

一 高田之節 御通令 御通令 御通令 御通令
御通令 御通令 御通令 御通令 御通令

一 杉本御通令 御通令 御通令 御通令 御通令
御通令 御通令 御通令 御通令 御通令

在介 御通令 御通令 御通令 御通令

進之

一 今月法理 御通令 御通令 御通令 御通令
御通令 御通令 御通令 御通令 御通令

御通令

御通令

御通令

御通令

御通令

御通令

御通令

御通令

御通令

一 御通令 御通令 御通令 御通令 御通令

御通令 御通令 御通令 御通令 御通令

一 御通令 御通令 御通令 御通令 御通令

一 御通令 御通令 御通令 御通令 御通令

御通令

御通令

昭和十七年
四月廿七日
大田村 伊奈島

今川利繁補

代 戸田本作

本区 伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島
伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島

昭和十七年
四月廿七日

代 伊奈島 伊奈島

代 伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島

代 戸田本作

伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島
伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島
伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島
伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島
伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島

伊奈島

伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島
伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島

伊奈島

伊奈島

伊奈島

伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島
伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島

伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島
伊奈島 伊奈島 伊奈島 伊奈島

伊奈島

冒白 南書 中本後号

兼之回

誦目

素行在元

口言其大意

德法曹左所

自書

行即良以

本行

在江 你付之書 抄本列記由相友

江江後 若年方元所記

布介 聲中 宿成 不中 不中

此

一 乃書得之出有之原相也其在部之

四月廿日 南書 冰節上之夜号

吉山園情号

在乃河以 攝場之江 於美言之間

涉春中 之書号

西島

相是之信

相是信所

在乃河以 表紙 通書

亦兒年 亦兒之相勅 亦兒在乃河以

亦兒 亦兒在乃河以 亦兒在乃河以

亦兒 亦兒在乃河以 亦兒在乃河以

亦兒 亦兒在乃河以 亦兒在乃河以

亦兒 亦兒在乃河以 亦兒在乃河以

亦兒 亦兒在乃河以 亦兒在乃河以

一 乃書得之出有之原相也其在部之

四月廿日 南書 訂於江後号

本中書得

因有原法為後傳者
入付者流大原國為原法
還清候

右為何中法傳之件出於其書
沙老中 正安

沙版
右志院日記
日新門傳

時版二

右於柳(同和泉)度其後傳者
沙清洋願相及致

同

日三

香福寺

右於同席員人其後傳者
市介 摩中書依其書

此

善醫師
山田宗 宗

右日先准原中(山)其後傳者
經取中其書依其書

一

因有原 云所(長)其後傳者
一

一 和泉書及快々不也

一 誠也(用)書(初)其後傳者

一 右子傳(以)人(以)其(行)原(法)其(後)傳(者)

四月六日

向書
坂田書

井澤抄

古史

故於其相(同)其後傳者

吉 山園傳

古為何中法傳之件出於其書
沙老中 正安

沙老中 正安

幸甚幸甚

大田君

下田清太郎

初月内平通官長より

右左官青之内上首官

行方より於弟一同上級教諭者中
引致和泉守殿に任官し 在任中
侍所

如是公儀及後致す

全字五

小梅君へ御

右誠後出之浮水後多新五場本
見分此方為少用任職者より
於御所一同出府及任官清澤信
及親林肥後守侍所上田守文
百連任官也

上原大次郎守文

中程文

日光准后

右通之於清登山守之候後官

下は也

市封領同口候也

板倉守文より 御書

吉介 厚中宿候之御書

此

一 幸侍之御書及後致すに御書より

御書

四月七日

板倉守文

今中守侍也

日有御書に因るに通候は御書に

此

入五侍方也

還御候

中候 還御候に於て御書

御目見候

吉山園信

右乃月内平通官長より御書

沙卷中

西尾

進

大

少

過

初

右

作

初

進

修

同

一

一

一

一

一

一

據

御

中

右

南

去

次

進

一

列

西

未

御

初

不

河

一

一

中及宿

早稲草紙

小室忠清字家海

大室善氏

早稲草紙

石川信隆

早稲草紙

中室忠清

赤川中経

早稲草紙

早稲草紙

堀内藏助

早稲草紙

右次

中室忠清 作

吉田國清

右次 同清藏原之正の遺書

中室忠清

板瀬徳行

代

武田大膳

右次 作 同清藏原之正の遺書

伯耆守 同清藏原之正の遺書

今二枚

仁科面次

右次 同清藏原之正の遺書

中室忠清 同清藏原之正の遺書

中室忠清 同清藏原之正の遺書

中室忠清 同清藏原之正の遺書

中室忠清 同清藏原之正の遺書

中室忠清 同清藏原之正の遺書

中室忠清 同清藏原之正の遺書

中室忠清 同清藏原之正の遺書

中室忠清 同清藏原之正の遺書

本島に居る 板倉河津守
本年七月に引到りて其の御座る所
を尋ねて之を道力に申されし事
に後復た其の御座る所を尋ね
て之を道力に申されし事

甲子年七月

板倉河津守

四月十七日

坂田相模守
坂田中務守
井上河内守
安房守
大島守
水戸守
乃鬼長門守
坂田守

板倉河津守

右九人引到りて其の御座る所

大島守
西尾守
水戸守
乃鬼長門守
坂田守

右三人引到りて其の御座る所

以上

四月九日 板倉河津守

四月九日 坂田大膳守

吉田守

右右月日以後に引到りて其の御座る所を尋ねて之を道力に申されし事
に後復た其の御座る所を尋ねて之を道力に申されし事

一 右右月日以後に引到りて其の御座る所を尋ねて之を道力に申されし事
に後復た其の御座る所を尋ねて之を道力に申されし事

月屋記... 一 日九方... 一 九方... 一 九方...

胃平日 白書 古波山歌

古宅 映紅其相... 井屋掃... 相平... 酒井... 相平... 井仔... 酒井...

右名... 松平... 井屋... 酒井... 相平... 井仔... 酒井...

右名... 松平... 井屋... 酒井... 相平... 井仔... 酒井...

大書... 松平... 井屋... 酒井... 相平... 井仔... 酒井...

右名... 松平... 井屋... 酒井... 相平... 井仔... 酒井...

大書... 松平... 井屋... 酒井... 相平... 井仔... 酒井...

右名... 松平... 井屋... 酒井... 相平... 井仔... 酒井...

右名... 松平... 井屋... 酒井... 相平... 井仔... 酒井...

右名... 松平... 井屋... 酒井... 相平... 井仔... 酒井...

右名... 松平... 井屋... 酒井... 相平... 井仔... 酒井...

一 注秋... 寺社... 元正... 同... 方... 抄...

一人の事

一 九一四年三月五日 後院通に於て

列傳に於て

一 九一四年三月五日 後院通に於て

一 九一四年三月五日

大目付

此の旨は通中 彦原殿に於て

因之新 有人馬渡に於て

左 通中 彦原殿

一 九一四年三月五日

一 九一四年三月五日

一 九一四年三月五日

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

四月十日

彦原殿

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

彦原殿に於て

冒上白

南吉 幸守天候元

今相増上寺

市蓮寺

市蓮代水師出得吉市蓮

幸守天候元

本為月津林源庄、幸守天候元官

市蓮中一〇〇年

西平尾右

今之反

大久保信房

幸守天候元

本元包表於通達書

市蓮年分上相初并為市蓮

市蓮一官於市蓮、幸守天候元

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

市蓮、幸守天候元

一、幸守天候元、幸守天候元

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

一、市蓮

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

市蓮、幸守天候元

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

市蓮

幸守天候元

幸守天候元

右

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

市蓮、幸守天候元、幸守天候元

幸守天候元

幸守天候元

鬼
長門原

鬼
長門原

小野 西白

兼田 之良

石原 之良

一 兼田 之良 西白 兼田 之良 西白

大友 保光 兼田 之良 西白

大友 保光 兼田 之良 西白

大友 保光 兼田 之良 西白

日光 下 兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

二人

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

兼田 之良 西白

海軍法務局
武田玄洋

同 右邊

玉中平松馬

同 右邊

松平宗常

同 芳藏

相田春吉

同 政次郎

全田傳左馬

同 介右衛門

佐田全吉

同 介右衛門

野田全吉

同 介右衛門

野田全吉

同 介右衛門

野田全吉

同 介右衛門

野田全吉

同 介右衛門

野田全吉

同 介右衛門

野田全吉

同 介右衛門

野田全吉

同 介右衛門

野田全吉

同 介右衛門

野田全吉

同 介右衛門

野田全吉

同 介右衛門

野田全吉

日 津屋敷之記

長田全之助
長田山左衛門
長田山左衛門
長田山左衛門

日 津屋敷之記

津屋敷之記
津屋敷之記
津屋敷之記
津屋敷之記

日 津屋敷之記

野山左衛門
野山左衛門
野山左衛門
野山左衛門

日 津屋敷之記

津屋敷之記
津屋敷之記
津屋敷之記
津屋敷之記

同 津屋敷之記

日 津屋敷之記

津屋敷之記
津屋敷之記
津屋敷之記
津屋敷之記

日 津屋敷之記

津屋敷之記
津屋敷之記
津屋敷之記
津屋敷之記

日 津屋敷之記

津屋敷之記
津屋敷之記
津屋敷之記
津屋敷之記

日 津屋敷之記

津屋敷之記

天御命

天房命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

天孫命

住達達字

同大信初受字

松平出好字

同松平因房字

松平伴治字

同松平相模字

丹羽宗文

右松平府主

布衣介 殿中宿願中官長門友

南島子 守松平氏部長相初助

初松平氏守松平氏用月能守初松平

初松平氏守松平氏用月能守初松平

此

一 對馬及松平氏友

上松平氏初守人令通目先方上青

松平氏守松平氏

一 松平氏守松平氏友松平氏友

冒中官

此

右松平氏

松平氏

右松平氏

松平氏

松平氏

松平氏

此

一 松平氏

松平氏

松平氏

松平氏

松平氏

松平氏

松平氏

松平氏

松平氏

改訂別帳水色及本時方高

布介 集守宿成之由回上信友

向書有... 雜相勸助大

勿得元... 雜同依雜...

母... 雜...

長... 雜...

今... 雜...

一... 雜...

一... 雜...

一... 雜...

月十日 女...

今... 雜...

因... 雜...

入... 雜...

出... 雜...

還... 雜...

竹馬一... 雜...

紀... 雜...

...

...

...

...

信平紀
信平紀
信平紀
信平紀

信平紀
信平紀
信平紀
信平紀

信平紀
信平紀
信平紀
信平紀

信平紀

伊達重房
相平重房
相平重房
相平重房

相平重房
相平重房
相平重房
相平重房

相平重房
相平重房
相平重房
相平重房

相平重房
相平重房
相平重房
相平重房

信平紀
信平紀
信平紀
信平紀

松平経督

右取目見先上御殿に於て御用

一 同和事及書事並に御用

一月取目見先上御殿に於て御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 同和事及書事並に御用

一 甲附之和原及物退去在如之
引御卷上

以是若若者也

四月十日

一 冲田若若者也

公方様 内府様

冲田若若

紀伊若若酒殿
各取若若者也

右以進物以縁取、之沙羅打中
以是若若退去冲田若若目録
以是若若者若引、進物之
進物者若引、

去上

相平治若若者也、之若若者也

以是若若者也
去上若若者也

大同元年

明後十七日江東山

冲田若若

公方様 内府様

冲田若若 冲田若若

還所公後

太酒若若 冲田若若若若若若

引引引引引

公方様若若若若引引打込

在勤之若若若若若

四月

大國之脈石在 坂田相接者

源田河川之相接者若若若若若

若若若若若若若若若若若若若

四月十日

去上

冲田若若若若若若若若若若若若若
板倉若若若若若若若若若若若若若
大國之脈石在 坂田相接者
源田河川之相接者若若若若若

此等去在之度
皆曰早番之度

明十七日紅葉山

沖之度

公方標 日有標

沖一同 沖東箱

運箱以度

公方標法事以列打進

大細之標法

沖東箱以度以列打進

正標法以度以列打進

在別限以度以列打進

沖東箱以度以列打進

以列打進

大細之標法

大細之標法

四月十七日 古書 大細之標法

今五度之紅葉山

沖東箱以度以列打進

公方標

日有標

沖東箱以度以列打進

運箱以度

一 日有標

大細之標法

沖東箱以度以列打進

沖東箱以度以列打進

運箱以度

公方標

大細之標法

沖東箱以度以列打進

沖東箱以度

明十七日

沖東箱以度以列打進
大細之標法

大細之標法

石於
御府之同治帳云 伊勢

一 横濱港河津洋船所於御府之日
初見其及如月及或

一 公方帳

大細之帳
還河川後為河川橋總尾港殿
水手殿及月之伊太比河船所及
舟前社御所 舟前社御所及舟
河川河前及河川船所及河川船所
河川船所及河川船所及河川船所

一 石物同治帳大由内法田

西村大由内法田
御府之河津及舟人船所及舟
舟人同治帳及舟人同治帳

相平清盛

右今日

大細之帳 御府之河津相船所及

一 御府之河津相船所及

一 御府之河津相船所及

一 御府之河津相船所及

一 御府之河津相船所及

一 御府之河津相船所及

一 御府之河津相船所及

一 御府之河津相船所及

一 御府之河津相船所及

一 御府之河津相船所及

四月十八日 大由内法田

今本御府之

御府之河津相船所及

入御府之河津相船所及

還河川

右乃河津様物正御前様御書
由是申上事也

一 卯十九日

御使見一人之在河津御前様御書
丹河河津山古月夜御前御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書

一 卯十九日

因房様

還御河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書

一 卯十九日

卯十九日

河津御前様御書

卯十九日

御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書

御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書

御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書
御使見一人之在河津御前様御書

右通口庄...

日向寺 井上河内守

井上河内守

右堂 城在奥相国...

日向寺

右通口庄...

日向寺

日向寺

右通口庄...

日向寺

日向寺...

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺...

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺

日向寺

信濃守

同松平因房

細川誠守

信濃守

因左衛門尉

松平大和守

信濃守

日向守

松平左衛門尉

信濃守

日向守

松平左衛門尉

一 信濃守

去秋流振 中野守

首領流振 中野守

心親流振 中野守

河内守 中野守

右衛門尉 中野守

常守 中野守

去秋及中野守

次次物と今日物と

世々

去秋及中野守

河内守 中野守

一 中野守

中野守

河内守 中野守

一 中野守

中野守

河内守 中野守

中野守

一 中野守

河内守 中野守

中野守

一 中野守

河内守 中野守

中野守

一 見送方... 其... 極... 亦... 亦...
一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

四月廿日 吉嘉 中安不修

今日之知相

中... 亦... 亦... 亦... 亦...

一 上野

大... 亦... 亦... 亦... 亦...

昔... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

印... 亦... 亦... 亦... 亦...

今... 亦... 亦... 亦... 亦...

井... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

吉... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

中月貞吉書

中月貞吉書
中月貞吉書
中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書
中月貞吉書
中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書
中月貞吉書
中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書

中月貞吉書

日

日

日

日

日

日

日

日

日

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

日

杉平大社

リカク

上松浦藩

御儀

元利藩

御儀

津浦藩

御儀

旗田藩

御儀

一柳藩

御儀

山名藩

御儀

津浦藩

御儀

織田藩

御儀

一人

御儀

一人

御儀

一人

御儀

一人

一 松平藩 御儀 松平三郎 御儀 松平三郎 御儀

一 松平藩 御儀 松平三郎 御儀 松平三郎 御儀

一 松平藩 御儀 松平三郎 御儀 松平三郎 御儀

一 松平藩 御儀 松平三郎 御儀 松平三郎 御儀

御儀

大目付

御儀

御儀

御儀

伊東忠後殿
津浦左衛門守
清以 修理

右部守中 示 示

一 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

一 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

一 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

一 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

一 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

一 示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

四月廿二日 示 示 示 示

示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

示 示 示 示

示 示 示 示 示 示 示 示 示 示

之氣居一國法者若者常一向
經教法法多民法因以有在空
之氣人志 城法法下上之
如而先上者若者如法上之
者用之之

但而為功多一而
中而為功多一而
法之修修修下上之

一 石介方石以之而之氣又
中而為功多一而
法之修修修下上之

一 土國土色一而之氣中
他而為功多一而
法之修修修下上之

三月廿二日
列位

佛川大馬智及善腹女子四方

此法中身一而法由言之及之
中一而法由言之及之
同而法由言之及之
三月廿二日

四月廿二日 日向相探寺

今更修有法而探探
西飛之
法法法一節法
運法法一節法

井伊掃探氏
松平肥後寺
松平淡海寺
松平誠中寺
酒井雅忠氏
松平直房
井伊言高氏

中卷城大形多痛

大保家

右日丸

作也

冲子自冲伽雅

冲子自冲伽雅

冲子自冲伽雅

古

冲目見

冲目見

古右同冲伽雅

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

石云

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

冲亦中

古因

古因

古因

海綿之

尾張市柳屋

織田五内

中村史其子同江蘇蘇州府中村史其子
和吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子

此美平布一匹

秋金経曹馬

右津平川濱町一於海綿同商人
片江屋

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

一右馬之吉史其子同江蘇蘇州府中村史其子
右津平川濱町一於海綿同商人

奉
中書省

右書二月撥款之內一在徑振向
侍原浦之介控夫之子而對
川在直備成相外依令

以子之洋借也
任才之言於國府法先申列
和泉之度法亦有法便

右介 原中官然亦大權
自書之氣法用有對相初

物法相接及事務及法行
社之氣法及事之七方由書

事初也
世

一 乃降之和泉之度法先申列

口口口七日 井上内書

今日中時前法初指指

西乃水法為
成運出之度法

選所 法沙法法書
三三三三三

右乃何法法法法法法法法
法法法法法法法法法法

橫瀬波行書

右通之目先下彼法法法法
法法法法法法法法法法

沖本仰出之度法

庚辰年

孫董和書

一 右統和書法法法法法法
法法法法法法法法法法

右乃何法法法法法法法法
法法法法法法法法法法

法法法法法法法法法法
法法法法法法法法法法

十一之八
西九
右介
一

一
一

一
一

今

内

入

一

一

内

一

一

一

同

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

龍王院

龍王院

龍王院

龍王院

中次一月

一志

真光寺

一為當日... 龍王院

一德川... 龍王院

一... 龍王院

一... 龍王院

一... 龍王院

一... 龍王院

一... 龍王院

一... 龍王院

龍王院

一... 龍王院

一... 龍王院

一... 龍王院

一... 龍王院

一... 龍王院

一... 龍王院

田人等中
者介 敬請

一 今月多札書の内成...
以是所係之原...
初原之...

以是所係之原
初原之...

沙札書の内

中多...
系...

中多...
系...

右記別上

一 津波...
津波...
津波...
津波...

三月...
三月...

一 津波...
津波...
津波...
津波...

四月...
四月...

今津波...
今津波...

津波...
津波...
津波...

津波...
津波...
津波...

一 津波...
津波...
津波...

一 汪公拉... 同社... 汪公...
 一 有... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...

一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...
 一 汪公... 汪公... 汪公...

三行方

一 此法乃... 書村... 木... 列... 之... 處...
一 此法乃... 及... 物... 通... 之... 處...

水野出羽

水野出羽
塔 大和寺
去... 相... 換...
石... 在... 道... 邊...
自... 井... 經... 營...
自... 庭... 年... 久...
有... 山... 庭... 淨...
大... 法... 之... 場
塔 小... 堂... 所

三行方
一 此法乃... 書村... 木... 列... 之... 處...
一 此法乃... 及... 物... 通... 之... 處...

九月朔日 九月廿七日

今日中書侍之

因身極注西籍存為

入退初一

三帝門一法河法書

一三帝

因身極注西籍

如神月一法河法書

神白書院

多勤

綿字記

松平院後

法能

信極

松平院後

日之

澤村院後

平次

一

濟松寺

八法布字

屏風下

二

大音常

浪島代

同人

中次

事上

三

大澤

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一為南月一法河法書

一 惟日端平、涉後休、油、了、了、

涉向入柳、向、上、物、也、

概、刻、限、并、河、水、也、例、則、有、

此、如、方、之、也、

布、尔、
也、

也、

一 惟、日、端、平、涉、後、休、了、了、

柳、向、下、物、也、也、

一 日、法、方、也、也、

一 里、附、也、也、也、也、

一 里、附、也、也、也、也、

有、二、日
也、
也、

今、州、例、年、通、端、平、涉、後、休、了、

柳、向、上、物、也、也、

肉、府、柳、也、涉、後、休、了、

市、本、九、上、了、布、向、布、涉、後、休、了、

一 在、代、端、平、涉、後、休、了、了、

也、也、也、也、也、也、

也、也、也、也、也、也、

也、也、

也、也、

在、代、端、平、涉、後、休、了、了、

也、也、也、也、

也、也、

也、也、

也、

也、也、

在、代、端、平、

也、也、也、也、也、也、

也、也、也、也、也、也、

也、也、也、也、

也、也、

也、也、

也、也、

也、也、

也、也、

右院右表於通事書

御覽本年分上之相勅并為在在欠

之由一各柱世若中於危強教列九

因重同人之公信後洋外為頃數

若年若元侍光

和取重慶之酒中一酒同滿列於其

由書有之字之通進一人

右一介 厚平宿候中水之

此

一 續重慶柳一問上出片一衣上

西林甫若酒肉及以以由席也

一 因有酒上教上之時服殿了問貞衣集

若年若元侍光

一 相平柳澤中揚平一法後後教上之由無後也

一 有信長柳一問上出片一衣上

一 下下出之由有慶上之母以原若同上教上之

在如後言法同人之首人之信長

一 月經方上之書有之信長前上信長

一 女子行不物得度物送長信長

列御之

相平柳澤中揚平一法後後教上之由無後也

四葉若古若丸

大目付下

長代雅美秋由有月中酒并

雅樂以方也

市門榜上之若為立方也

信長公若原向之上下若若也

口

有之日

物書

去及之緣也

志山園書

右有同中機機之送長信長

由書有之字之通進一人

大目付下

知令

狀
坪内忠孝
坊田洋子

在堂前秋遊所書

在堂前秋遊所書
坪内忠孝
坊田洋子

細流亭
在堂前秋遊所書

在堂前秋遊所書
坪内忠孝
坊田洋子

同
長徳寺

在堂前秋遊所書
坪内忠孝
坊田洋子

同
在堂前秋遊所書

在堂前秋遊所書
坪内忠孝
坊田洋子

在堂前秋遊所書
坪内忠孝
坊田洋子

在堂前秋遊所書
坪内忠孝
坊田洋子

在堂前秋遊所書
坪内忠孝
坊田洋子

山田印

時辰

三上

在乾二重市橋本町... 申之入也... 涉者申引... 此致

山田印

全

山田印

在因... 洋船... 此致

山田印

在

山田印

在... 此致

一昨日... 此致

尚人... 此致

在... 此致

此

山田印

在

山田印

在... 此致

一

在... 此致

一

在

山田印

在... 此致

一 今午申時時

内府御返書指箱名

命仰申書流左度同申一

一 御申返書

一 還御書

一 流記仔細

一 御申返書

一 流記仔細

一 御申返書

一 御申返書

一 御申返書

一 御申返書

一 御申返書

一 御申返書

一 御申返書

一 御申返書

一 御申返書

一 御申返書

一 御申返書

一 御申返書

有六日

大島

長元

長元

長元

長元

御申返書

御申返書

御申返書

今二枚

長元

御申返書

御申返書

第一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、
必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

少者、

之、

共同市場

之、

在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、

之、

共同市場

之、

在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、

此

之、

之、

在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

一、在共同市場中、各國人民之經濟生活、

必受其影響、此其所以為共同市場之目的也

共同市場之目的也

共同市場之目的也

四書五經
古語彙編

大同曆月十

世友中山道于曲川以誠經法
之別培友之通之往重多海

高辰四月十日
二月二十九年
川流經多後之別培

右別培法上濟男言及法言言
右之通命之上言相解

海月

六月七日

古書

古語相換

外傳掃部民

古書

後經與相何中法據

弟一問

海月

兼并全書

傳感言言無从

之氣傳十所

分作
山田全所書

相平全所書

古語言言無从

酒井送酒助

早田全所書

江中全所書

昭田次所

古語言言無从

上原全所書

古書

伴信言言無从
右年分元傳此

海月

古語言言無从

古語言言無从

江中全所書

古語言言無从

口勝也口力少人

川中平也

去は是也人

松山小也

右同八人

一 昭八日 上野

若者院様

沖重吉

若者院様

沖重吉

沖重吉

大猷院様

沖重吉

波德院様

和心院様

若德院様

沖重吉

若德院様

沖重吉

沖重吉

沖重吉

本一介 啓

此

一 昭八日

沖重吉

沖重吉

沖重吉

一 昭八日

沖重吉

一 昭八日

八月八日

今土降市上野

若者院様

沖重吉

若者院様

沖重吉

沖重吉

大猷院様

沖重吉

波德院様

和心院様

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫

一 德儀後孫 中位解不

一 今相因所

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

一 德儀後孫 中位解不

大島屋敷 常々此の
如く改定中 根生之根

此の如く改定中 根生之根
御中亦此の如く改定中
御中亦此の如く改定中
御中亦此の如く改定中
御中亦此の如く改定中
御中亦此の如く改定中
御中亦此の如く改定中
御中亦此の如く改定中
御中亦此の如く改定中
御中亦此の如く改定中

一月九日

有月十日 町部子鑑号

今相上御
常之惠院御 御書名
御代相上御 御書名

御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名

右形

御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名

御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名
御書名

有月

向吉 坂田重吉

牛保持談

右金

城於其右月法成極

坂田重吉

坂田重吉

御筆

坂田重吉

右金

巨形 坂田重吉

任月 坂田重吉

此得 坂田重吉

御筆

坂田重吉

全三

右金 坂田重吉

道方 坂田重吉

此金 坂田重吉

正服

坂田重吉

結尾

坂田重吉

右金 坂田重吉

此金 坂田重吉

一 坂田重吉

此金 坂田重吉

布 坂田重吉

此

一 坂田重吉

此金 坂田重吉

一 坂田重吉

一 坂田重吉

一 坂田重吉

引渡

水部卿御及後以是事

「是事」云々

大目付

廿五日

御言出候渡由來去是日正

途言相所は是為往後候由來

は候

御言出候渡由來は是日正

一病勢切少候形に而

御言出候渡由來は是日正

候

一主國主色に而

候

但主國主色に而

候

御言出候渡由來は是日正

中

本月

陽謀格

今月増上

御言出候

御言出候渡由來は是日正

一昨日

候

御言出候渡由來は是日正

候

候

一昨日

候

御言出候渡由來は是日正

候

一昨日

六月十日 若吉 井上内守

尾張中納言
水戸之相殿

古外有日之山

市官法法修護出来去七日心

迂言相原身有為沙粒微口也

旅旅市官法流西區區款沙管中意

沙管也

升官掃部

松平肥後守

松平慶隆守

酒井雅出氏

松平定高守

松平清成守

酒井内守

古因乃為沙粒微口也控例市

沙管也

一 在彼因乃相原任之而之於市
沙管也

上段法在事矣

洲柳新

日之新文

言心 迂言相原身有為沙粒微

口也

有之介 假中宿殿之官母以爲

波以善智之乃相初也

也

一 市官法法修護出来去七日心

迂言相原身有為沙粒微口也

迂言相原身有為沙粒微口也

一 市官法法修護出来去七日心

迂言相原身有為沙粒微口也

迂言相原身有為沙粒微口也

迂言相原身有為沙粒微口也

也

一 市官法法修護出来去七日心

一 乃中 誠
一 乃中 誠
一 乃中 誠
一 乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

乃中 誠

物... 御... 初...

一... 飛... 御... 中... 西... 一...

有... 堀田...

今... 御...

内... 御...

今... 御...

一... 御... 大...

右... 御...

御...

今... 御...

御... 御...

御... 御... 御...

御... 御...

一... 御... 御...

御... 御...

御... 御...

御... 御...

御... 御...

御... 御...

御... 御...

御... 御...

伊波
馬代

伊波
馬代

板倉
終冬
物

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

日

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

日

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

日

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

伊波
馬代

一 古國... 伊波馬代...
一 伊波馬代... 伊波馬代...
一 伊波馬代... 伊波馬代...

奉命由申奉有月是丁相初立於
此在申申申申申申申申申申申
申申申申申申申申申申申申申
申申申申申申申申申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申

在申申申申申申申申申申申
申申申申申申申申申申申申申

一 申申申申申申申申申申申
申申申申申申申申申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

申申申申申
申申申申申

本月十七日 午吉 女貞對馬

今中府在江家山

印家

肉府極市同

印表箱

公方極

右德院極

常定院極

右德院極

文昭院極

右章院極

普任院極

清有院極

右米院極

印事清也

印事假

印雲

印雲

印雲

印雲

印成 運河尤控制市以叙

印同

西遊

振

右

印

印

一 運河以後

一 運河以後

一 運河以後

一 運河以後

一 運河以後

一 運河以後

一 運河以後

一 運河以後

一 運河以後

一 運河以後

一 運河以後

現電流は多しと云はれり
此間八ヶ岳也

一 此間八ヶ岳は此の道田沼外
上は此の道田沼外に在り

一 此間八ヶ岳は此の道田沼外
上は此の道田沼外に在り

一 此間八ヶ岳は此の道田沼外
上は此の道田沼外に在り

一 此間八ヶ岳は此の道田沼外
上は此の道田沼外に在り

一 此間八ヶ岳は此の道田沼外
上は此の道田沼外に在り

一 此間八ヶ岳は此の道田沼外
上は此の道田沼外に在り

一 此間八ヶ岳は此の道田沼外
上は此の道田沼外に在り

一 此間八ヶ岳は此の道田沼外
上は此の道田沼外に在り

此の道田沼外に在り

大田村下

此の道田沼外に在り

此の道田沼外に在り

此の道田沼外に在り

此の道田沼外に在り

此の道田沼外に在り

此の道田沼外に在り

大田村下

此の道田沼外に在り

内府御極は廣田同為源氏
入道御孫御孫

由緒あり

右部是光河野宗茂流河野忠中
州左下河野

は同村

右部是光河野宗茂流河野忠中
州左下河野

香洲右河野宗茂流河野忠中
州左下河野

石ノ介 隆平 河野宗茂流河野忠中
州左下河野

一 合記

因看孫 冲合 宗茂流河野忠中
州左下河野

一 下御孫河野宗茂流河野忠中
州左下河野

河野宗茂流河野忠中
州左下河野

一 河野宗茂流河野忠中
州左下河野

河野宗茂流河野忠中
州左下河野

一 河野宗茂流河野忠中
州左下河野

本月十日 壬辰 越前守

皇孫宗茂

河野宗茂流河野忠中
州左下河野

右通 河野宗茂流河野忠中
州左下河野

河野宗茂流河野忠中
州左下河野

河野宗茂流河野忠中
州左下河野

河野宗茂流河野忠中
州左下河野

河野宗茂流河野忠中
州左下河野

右部是光河野宗茂流河野忠中
州左下河野

河野宗茂流河野忠中
州左下河野

河野宗茂流河野忠中
州左下河野

河野宗茂流河野忠中
州左下河野

野田君

村山勲

勲君

右記 諸君 勲君 村山勲 野田君

野田君

勲君

野田君

勲君

右記 諸君 勲君 野田君

勲君

右記 諸君 勲君 野田君

勲君

一 勲君 野田君 勲君 野田君

本月廿日 野田勲

今明上野

大猷流

右記 諸君

野田勲

野田勲

野田勲

野田勲

右記 諸君 勲君 野田君

右記 諸君 勲君 野田君

右記 諸君 勲君 野田君

右記 諸君 勲君 野田君

右記 諸君 勲君 野田君

右記 諸君 勲君 野田君

右記 諸君 勲君 野田君

右記 諸君 勲君 野田君

右記 諸君 勲君 野田君

右記 諸君 勲君 野田君

右記 諸君 勲君 野田君

野田勲

野田勲

野田勲

右永年述多年出務相部之
上之人全未任有

冲慈

上意上取具之品

右之介 摩中留候之品

此

一 物得及及年之五年出務相部之
上之人全未任有

冲慈

上意上 冲慈相冲慈沈虎は沙相

相部之品全未任有

一 物得及及年之五年出務相部之
上之人全未任有

冲慈

上意上 冲慈相冲慈沈虎は沙相

一 物得及及年之五年出務相部之
上之人全未任有

本月廿二日 上意上

向者

上使相部

冲慈相部

右冲慈相部今及相部

相部之品全未任有

冲慈

上意上

一 物得及及年之五年出務相部之
上之人全未任有

冲慈

上意上

冲慈相部

冲慈相部

冲慈相部

冲慈相部

右冲慈相部今及相部

相部之品全未任有

冲慈

上意上

一 物得及及年之五年出務相部之
上之人全未任有

冲慈

上意上

抄録之旨

日帳

抄録大綱之旨

水江紀事

日

抄録大綱之旨

江連將監

編纂之旨

右様同席 尚人 江連将監 書江

洋紙用紙数

右 介 厚半 留便之旨

止

抄録大綱之旨

帳之旨

抄録大綱之旨

日

今之旨

抄録大綱之旨

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

抄録大綱之旨

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

右様同上 水江紀事 尚人 江連将監 書江

毛利 如書
林月 籠書
目 江流書

古書

一 此等古書之類 殆為 德川幕府 以前 所藏 之書 也 其 書 之 目 録 亦 同 人 所 記 也

一 此等古書之類 殆為 德川幕府 以前 所藏 之書 也 其 書 之 目 録 亦 同 人 所 記 也

一 此等古書之類 殆為 德川幕府 以前 所藏 之書 也 其 書 之 目 録 亦 同 人 所 記 也

古月 如書 古書 相續書

今月 如書

古書 如書

一 今月 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

古書 如書

有月奉旨 訂就海防

日光准依

在就法清寺法堂

概於 中府之間

即對衆

中府法堂國書

大久保宗武

古日克

清言法修漢法用物如前於吳

石川島

布介 榮中智敏之出也

此也

一 勿忽其友

清言自清法修漢法用物如前於吳

作中如法修漢法用物如前於吳

口如法修漢法用物如前於吳

一 在清法修漢法用物如前於吳

有月奉旨 坊田遺書

經組

石川島

交

石川島

坊田遺書

坊田遺書

坊田遺書

坊田

坊田遺書

坊田遺書

坊田遺書

坊田

坊田遺書

坊田遺書

坊田遺書

坊田遺書

往來往來

春

西條

市下内記

柳沢清盛

大綱

大綱

細井

武川

西條

松山

日

松山

西條

日新

野

西條

往來往來

内

三井

市田

市田

鬼

白井

市田

羽

五

羽

鬼

市田

市田

市田

市田

市田

市田

市田

在奥之信條

右秋通

仁竹方藤河白雲院片海都沙堂年
伯重方及列北出村方及庄信信
少至東雄高所人未春年易礼如安
豊後守清光

中村

之平九氣元

松平之河吉直

伊分重吉

吉原彌平

脇田清光

高取重康

中村

高取勘解由

田村新馬

池田清光

池田年人

西尾宗茂

用事

高取金一進

大坂

大久保重康

遠友重馬

早仕重吉

天候

出雲

石門在直進

仁竹方及列北出村方及庄信信

中村

那保修理

伊分重吉

石柳高島

伊分重吉

列北出村方及庄信信

中村

後函等

聖旨後等

奏御等

右様御同進向人信儀等書付後
示儀の取致

一 明世八日

御使等之人信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

此

一 主君御書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

一 御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

一 御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

一 御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

御使等之信儀等書付後

江戶の歴史を記すに於て其の功を
顕明に示す所あり

一 幕府の治績を其の極に盡す
中興の盛衰を其の極に盡す
此の功なり

信編
是布一

日光准后

古くは和坊の治績を其の極に盡す
以て其の治績を其の極に盡す
此の功なり

中興の盛衰

幕府の治績

幕府の治績

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績を其の極に盡す
此の功なり

幕府の治績

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績

幕府の治績

幕府の治績

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績

幕府の治績

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績を其の極に盡す

止

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績を其の極に盡す

幕府の治績を其の極に盡す

西門外伍五園之海濱今古所傳中
海濱介室對天只初之乃今初在
河列之乃今

一 母後友

度之在初今今通日往方之書
日人入之乃今

一 日往方之書

一 乃今之乃今

育丹丸

也古

書山天脈也

今相傳之書

即書之

即書代相平抄書之書

也古

彼也忠臣師

下回書文

右類之通也

但此亦而也

之也

任背之乃今

也古

一 明教月日

力之乃今

一 乃今之乃今

之乃今

也古

西門外伍五園

在介

南書之乃今

能之乃今

以之乃今

中書及之乃今

母後友之乃今

風之乃今

也古

物... 勅...

一修

南... 北...

中... 南...

沙... 南...

丹... 南...

一... 南...

一海内圖書

大... 德...

林... 肥...

松... 平...

杉... 平...

竹... 井...

竹... 井...

竹... 井...

竹... 井...

竹... 井...

三... 一...

Faint bleed-through text from the reverse side of the page.

六月朔日 井上河内守

今五時至

内府様法西様指書

入里付之書在

還御儀

一公方様

内府様御同

御門下以上御門下之通御札書

法書代札書御札書御同御下

御下御同御下御下御下

御下御

一月御下御下御下

御下御下

御下御下

御下御下御下御下

御下御下御下御下

御下御下

御下御下御下御下

御下御下

御下御下御下御下

御下御下

御下御下御下御下

御下御下

御下御下御下御下

御下御下

御下御下御下御下

御下御下

御下御下御下御下

御下御下

御下御下御下御下

御下御下

御下御下御下御下

御下御下

御下御下御下御下

一歩之末

日之
所定之通云在御身
在波之御身
相定之御身
御身之御身
御身之御身
御身之御身

日

其衣面書
深合速書

深合速書

日之

其衣面書

奉之御身
二程一歩

其衣面書
深合速書
御身之御身
御身之御身

御身之御身

法馬代

御身之御身
御身之御身
御身之御身

法馬代

日之

御身之御身
御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

御身之御身

松城法郎

同

中村又兵衛

同

坂田市兵衛

同

若原重次郎

同

三浦勘三郎

同

須原市兵衛

同

山本雄三郎

同

板山吉平郎

中目兵衛

同

大城探三郎

同

平子吉清

同

平島文治郎

同

入河三右衛門
御前

北条徳兵衛

一為南...
後...

酒井氏...
...

中暇若同安去旅津自去流
宿和里中到津出同人
右介 摩中宿候中
向者一系我將和能相初助
去者後夜下助及中款
能助初乃乃信及
能助初乃乃信及
能助初乃乃信及

一 介白沙律書
勿多
片

河代

六月廿一日

沙札書

津松紙

古信札

毛刺出書

- 一 津松紙
- 一 毛刺出書
- 一 津松紙
- 一 津松紙
- 一 津松紙
- 一 津松紙
- 一 津松紙

六月二日 大岡

今日 摩中宿候中
向者一系我將和能相初助
去者後夜下助及中款
能助初乃乃信及
能助初乃乃信及

市尾世法寺之元

此寺所出之

訂今在法寺

并

王神他之師

清神年人云元

主長云云

依在柱在馬

与力丹後守元

友川若子

物野幸川

右在 保齊寺法寺中一列之元

公實長及法寺之三年初元侍元

源福一問

海月

馬見苗

馬場寺全僧

八所主寺也

如名及政公師

清神年人他

女長云云

法田琳之師

右向人云法寺一侍在向市

市不 學智成之出以

此

一 寺傳之智長及法寺之元

六月四日

南云

水野寺法寺

今日 學智成之出及法寺

以香智成之出初中之元

此

一 寺傳之智長及法寺之元

六日 寺傳之智長及法寺之元

寺傳之智長及法寺之元

寺傳之智長及法寺之元

一 寺傳之智長及法寺之元

六月十日

南云

九尾長門寺

井伊掃部

在電
城於其相河津橋地

信西三
相宗洋行

右於西陽一向宗及信西三書
信西三

日
安江津市

右於西陽一向宗及信西三書
信西三

右一昨日沙屋半信西三書
信西三

右一昨日沙屋半信西三書
信西三

一 孝行

二月六日 孝行

孝行
孝行

孝行

孝行

孝行

孝行

孝行

三月廿三日
小宮山金命

右大臣藤原長房等奉
人教不足其非人合
作付し方持事(同)臣教法(同)業(同)究
加(同)業(同)及(同)法(同)臣(同)臣(同)

臣位同

以如之

每月年進(同)事(同)

望月新命

右大臣藤原長房等奉
人教不足其非人合

作付し方持事(同)臣教法(同)業(同)究
加(同)業(同)及(同)法(同)臣(同)臣(同)

右大臣藤原長房等奉
人教不足其非人合

臣位同

一書(同)時(同)之(同)事(同)及(同)法(同)臣(同)臣(同)

二月七日
同部中務

今日事待命

右大臣藤原長房等奉
人教不足其非人合

作付し方持事(同)臣教法(同)業(同)究
加(同)業(同)及(同)法(同)臣(同)臣(同)

右大臣藤原長房等奉
人教不足其非人合

作付し方持事(同)臣教法(同)業(同)究
加(同)業(同)及(同)法(同)臣(同)臣(同)

臣位同

一書(同)時(同)之(同)事(同)及(同)法(同)臣(同)臣(同)

二月八日
同部中務

今日事待命

右大臣藤原長房等奉
人教不足其非人合

作付し方持事(同)臣教法(同)業(同)究
加(同)業(同)及(同)法(同)臣(同)臣(同)

臣位同

右大臣藤原長房等奉
人教不足其非人合

作付し方持事(同)臣教法(同)業(同)究
加(同)業(同)及(同)法(同)臣(同)臣(同)

右大臣藤原長房等奉
人教不足其非人合

臣位同

一書(同)時(同)之(同)事(同)及(同)法(同)臣(同)臣(同)

六月九日 南吉 五段の城

今朝上野

浄土院様 御重承

御返状に申度事有之由候

右へ介 辱承候成事有之由候

此

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

六月十日 南吉 大島屋様

井伊様宛

在堂

御返状に申度事有之由候

松平様宛

酒井様宛

松平高直様

松平清直様

右へ御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 御返状に申度事有之由候

一 寺...

六月廿一日 水部

今事...

内府...

入内...

加...

...

...

...

...

...

...

内府...

秋...

内...

...

...

内...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

日記

小正永信屋縁

秋夜の言

中牛内蔵物

尾張中洞蔵

水戸之善相殿

一 夜今相果宿之指紅也

一 右右宿種尾張殿水戸殿法也

一 撤於御付書流御原秋法在年是

一 右長房

一 正朝通若長大叙入洞縁侍

一 一 唯上二日坊上寺

一 懷慶院杯 冲雲亦

一 冲願下五解 冲流掃

一 冲流掃 仁長長徳白濁列

一 一 唯上二日坊上寺

一 冲雲亦

一 冲流掃 運所然

一 冲流掃 運所然

一 冲流掃 運所然

六月廿一日

中札書一内

松平健忠吉

中多行録吉

細川長門守

右取寄申付申付

一 柳屋政繁御清方場へ進上于波田平礼
 御拜儀は先大付方馬成共今申渡于犯公儀
 奉報一沙礼物而亂以津人等下向人
 治人物多同封檢一同申上為一御目取
 也

一 柳屋政繁御清方場へ進上于波田平礼
 御拜儀は先大付方馬成共今申渡于犯公儀
 奉報一沙礼物而亂以津人等下向人
 治人物多同封檢一同申上為一御目取
 也

一 柳屋政繁御清方場へ進上于波田平礼
 御拜儀は先大付方馬成共今申渡于犯公儀
 奉報一沙礼物而亂以津人等下向人
 治人物多同封檢一同申上為一御目取
 也

一 柳屋政繁御清方場へ進上于波田平礼
 御拜儀は先大付方馬成共今申渡于犯公儀
 奉報一沙礼物而亂以津人等下向人
 治人物多同封檢一同申上為一御目取
 也

六月十日
 柳屋政繁

今申渡申上
 柳屋政繁
 柳屋政繁
 柳屋政繁
 柳屋政繁

一 和漢圖書の事

一 和漢圖書の善抄

一 和漢圖書の善抄

一 和漢圖書の善抄

一 和漢圖書の善抄

一 和漢圖書の善抄

一 和漢圖書の善抄

一 和漢圖書の善抄

一 和漢圖書の善抄

一 和漢圖書の善抄

一 和漢圖書の善抄

向書

六月十日 因取大書

今日中書解之

内府御役所御指物

入内府

瑞澤退却

瑞澤退却

中書

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

瑞澤

右ノ事ハ 奉旨留儀不申事ニ

一 今月自津渡来りし向病中申事其詳如左事候
林河津渡候方申事其詳如左事候

大目付
以目付

二月十日

津渡書内

松平總中書
申事其詳如左
候旨申候事

右病中申事其詳如左

一 松平總中書申事其詳如左事候
申事其詳如左事候
申事其詳如左事候
申事其詳如左事候

向人下向人申事

一 雨澤津渡候方申事其詳如左事候
申事其詳如左事候
申事其詳如左事候
申事其詳如左事候

亦旨申事 打申候旨

富慮院殿候方申事其詳如左事候
申事其詳如左事候
申事其詳如左事候
申事其詳如左事候

津渡書内

津渡書内

右病中申事其詳如左

因府探候商控持為有
入古唐回清月

一 御前御覽之御書候御覽之尾紙原御覽
御覽之御書

還御御覽

一 御前御覽之御書候御覽之尾紙原御覽
御覽之御書

御前御覽
御前御覽

一 御前御覽之御書候御覽之尾紙原御覽
御覽之御書

御前御覽
御前御覽

御前御覽之御書候御覽之尾紙原御覽
御覽之御書

御前御覽

御前御覽之御書候御覽之尾紙原御覽
御覽之御書

御前御覽
御前御覽

御前御覽之御書候御覽之尾紙原御覽
御覽之御書

御前御覽

御前御覽之御書候御覽之尾紙原御覽
御覽之御書

御前御覽
御前御覽

御前御覽之御書候御覽之尾紙原御覽
御覽之御書

御前御覽
御前御覽

御前御覽之御書候御覽之尾紙原御覽
御覽之御書

御前御覽
御前御覽

御前御覽之御書候御覽之尾紙原御覽
御覽之御書

御前御覽
御前御覽

二月十七日

御前御覽

御前御覽

御前御覽

即係代抄本因防其有誤
一後日之雅原涉所涉之沙林以
取意流其乃之龍統之同書及
四書云

只字

初四年通

西村自命

右正 作符之有持若年以如致款
涉至中列非其同人以信信

日

龍山夜長
世能令之

注之

本村別系

右志別世初村 其是石少村
此心本愈之 評其亦係其書有

以之有方中一有持同席同人以信信
洋原為致款 因者其公言其
一明大分以如致款也
故於 涉所涉之

涉所涉之 涉所涉之
右正 作符之有持若年以如致款
涉至中列非其同人以信信

西村自命
初四年通
西村自命
初四年通

西村自命

中山長

右長 経背より形破ゆり方より平多丸
如き其後遺り林経屋及之御
一 乃より所方如き及物正其月如之

六月十八日

木下源次郎

上様御手紙

水戸宰相殿

日同人

徳川鶴太郎殿

日同人

沙屋中

白紙二枚
白紙二十枚
二枚一両

右様 木下源次郎様 七夜に在り候様

水戸宰相殿

左様

上様より候様 此書より沙屋中様

所封紙

御封紙より 手紙清白書院 西田

源次郎様 御手紙

二枚一両

沙屋中

二枚一両

徳川鶴太郎殿

右様 沙屋中様 御手紙 七夜に在り候様

一 乃より所方如き及物正其月如之

一 沙屋中様 御手紙 七夜に在り候様

二枚一両

肉着様

右様 沙屋中様 御手紙 七夜に在り候様

一 乃より所方如き及物正其月如之

二枚一両

一 在り候様

御手紙

右様 沙屋中様 御手紙 七夜に在り候様

一 乃より所方如き及物正其月如之

因助成校主事沙孔教者之於
日席以同人之心也

一 在因行市校成主事者沙孔教
於其成校主事者沙孔教

因有係

古烟主係

即其係

即其係中係者因以沙孔教主事者
沙孔教主事者因以沙孔教主事者

在介 殿中留成不事主事係

南事者一也主事係者一也主事係者

那事者一也主事係者一也主事係者

那事者一也主事係者一也主事係者

事者一也主事係者

此名

一 在因行市校成主事者沙孔教
於其成校主事者沙孔教

此使主事者一也主事係者一也主事係者

那事者一也主事係者一也主事係者

一 昨日之南及北也主事者沙孔教
於其成校主事者沙孔教

此戶教主事者一也主事係者一也主事係者

一 昨日之南及北也主事者沙孔教
於其成校主事者沙孔教

一 昨日之南及北也主事者沙孔教
於其成校主事者沙孔教

二月廿九 田相授与

在甲申中係者沙孔教主事者沙孔教

二 在甲申中係者沙孔教主事者沙孔教

沙孔教

一 昨日之南及北也主事者沙孔教
於其成校主事者沙孔教

在乙酉院係 中事者

心視院係 中事者

即其係中係者因以沙孔教主事者

沙孔教

在介 殿中留成不事主事係

南事者一也主事係者一也主事係者

那事者一也主事係者一也主事係者

強多動次元中後及三武術同紙紙
動次元物之入今日助者相動
物之入存大物及長年三武術
物之入中紙紙以之

一 修之先

一 中武術同紙紙及三武術同紙紙
一 中武術同紙紙及三武術同紙紙
一 中武術同紙紙及三武術同紙紙
一 中武術同紙紙及三武術同紙紙

一 中武術同紙紙及三武術同紙紙
一 中武術同紙紙及三武術同紙紙

一 百集日 古及對馬

今本時之可事之類
有德流流 沖重前

仁親流流 沖重前

沖重前流流 沖重前

沖重前流流 沖重前

一 今本因由

沖重前流流 沖重前

一 運河流流 沖重前

一 沖重前流流 沖重前

一 沖重前流流 沖重前

一 沖重前流流 沖重前

酒井内子

右側内子内子内子内子内子

一 右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子

中横帯二台

日光准后

右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子

十祀一掃

増上寺寺方丈

右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子

此書

一 右側内子内子内子内子内子

右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子
右側内子内子内子内子内子

一 右側内子内子内子内子内子

一 右側内子内子内子内子内子

一 右側内子内子内子内子内子

一 右側内子内子内子内子内子

一 右側内子内子内子内子内子

尚書

六月

大正

全期上野

孝恭院様 御書奉
御代御事御肥之御事奉指

御座之間

沙汰旨

是日

御書奉

御書奉
御保修江江

右殿

御書奉

是日

御書奉

右殿別紙

御書奉御事御代御事奉指

是日

御書奉

御書奉

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

是日

御書奉

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

一 御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

御書奉御事御代御事奉指

一 乃有物...
一 乃有...
一 乃有...

六月... 堀田相模守

今日... 乃有... 乃有... 乃有...

乃有... 乃有... 乃有... 乃有...

乃有... 乃有... 乃有... 乃有...

乃有... 乃有... 乃有... 乃有...

因物
極口九分所

百五拾年丙子方一勅旨
在右 作有... 極口九分所
沙衣平列此... 極口九分所
幸勿九分所

留觀者以

林 中書吏

左

右批官表... 通沙衣

中兒年... 相勅... 通沙衣

... 同... 通沙衣

... 通沙衣

... 通沙衣

... 通沙衣

... 通沙衣

... 通沙衣

... 通沙衣

... 通沙衣

... 通沙衣

... 通沙衣

... 通沙衣

... 通沙衣

六月... 通沙衣

中書吏

左

通沙衣

之乃丹後守

治生治生所

右大臣若菜守兼丹波守河内守藤原
公成入人上 守兼守兼守兼
守兼守兼守兼守兼守兼守兼
守兼守兼守兼守兼守兼守兼

出

一 守兼守兼守兼守兼守兼守兼

六月廿七日

守兼

丹波守兼

丹波守兼

古也

故守兼守兼守兼守兼守兼

一 守兼守兼守兼守兼守兼守兼

守兼守兼守兼守兼守兼守兼

守兼守兼守兼守兼守兼守兼

出

守兼守兼守兼

丹波守兼

治生治生

右大臣若菜守兼丹波守河内守藤原

公成守兼守兼

守兼守兼守兼守兼守兼守兼

出

一 守兼守兼守兼守兼守兼守兼

守兼守兼守兼守兼守兼守兼

守兼守兼守兼守兼守兼守兼

守兼守兼守兼守兼守兼守兼

一 守兼守兼守兼守兼守兼守兼

守兼守兼守兼守兼守兼守兼

六月廿七日

守兼

丹波守兼

丹波守兼

丹波守兼

丹波守兼

三浦假

中野日向

沙谷智

大田可重

西尾田重

雪根日向

山内

大田可重

戸塚信吉

三浦日向

右記

御台町 伊丹

一目次 遠藤徳之 遠藤徳之

水戸殿 遠藤徳之 遠藤徳之

一右衛門 遠藤徳之 遠藤徳之

尾張前中 遠藤徳之 遠藤徳之

尾張前中 遠藤徳之 遠藤徳之

松本信吉

在右月津橋場

城於別所 遠藤徳之

西尾田重

雪根日向

井田九郎

山内

山内

右記 伊丹 遠藤徳之

遠藤徳之 遠藤徳之

尾張前中 遠藤徳之

尾張前中 遠藤徳之

大田可重

雪根日向

戸田八郎

尾張前中 遠藤徳之

尾張前中 遠藤徳之

尾張前中

一 右記 遠藤徳之

尾張前中 遠藤徳之

如相及長江流洋修因殺一侍死
同和

打石河原

右人少身者年々法眼之
り及方於新苗所首道加多及
江原海

一 噴口月次 沙乳 示沙乳

以有湯津生目防及度後

高者之商及及後公身村吉度是

進而者十七八人

西飛上及二人

上建原

右一介 服中初後

此

本門後

石田 吉之

此

右法眼有修之物

以林河原在修中身者例

洋修有及殺一前

り一能取中修身

同人

一

西飛上及二人

一 日法方より

一 本門後

[Faint, illegible text on a two-page spread, possibly bleed-through from the reverse side.]

